

師範學校編輯

日本地誌略

假名附

特32

602



東京圖書館

新門 一八九

八部 四架

七類 六八〇號

022811-000-3

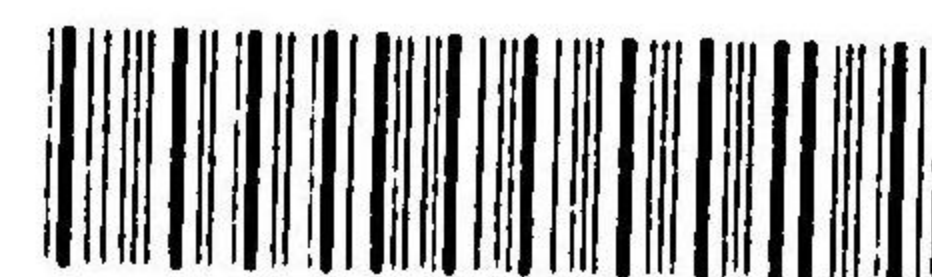
特32-602

日本地誌略 (假名附) 卷之1

師範學校/編

M7

ADB-0647



師範學校編輯

假名附

日本地誌略

明治七年
八月改正

文部省刊行

特32

602

日本地誌畧卷之一

總論

我日本國ハ、亞細亞洲ノ東部ニ位セル帝國ニシテ、中央ノ大地ヲ本州トシ、其餘四入島ト、數千ノ島嶼ヲ合セテ、一國ノ形勢ヲナス、

本州ノ地ハ最大ナリ、其西南ノ二大島ヲ、四國九州トシ、北ノ二大島ヲ、北海道樺太トス、其他ノ島嶼ハ、壹岐對馬淡路隱岐佐渡千島琉球等ナリ

全國ノ形ハ、東北ヨリ、斜ニ西南ニ延ク、其長サ、凡七百餘里、幅員二萬三千七百三十方里アリ

師範學校編輯

假名附

日本地誌略

明治七年
八月改正

文部省刊行

日本地誌畧卷之一

總論

我日本國ハ、亞細亞洲ノ東部ニ位セル、帝國ニシテ、中央ノ大地ヲ本州トシ、其餘四大島ト、數十ノ島嶼ヲ合セテ、一國ノ形勢ヲナス、

本州ノ地ハ最大ナリ、其西南ノ二大島ヲ、四國九州トシ、北ノ二大島ヲ、北海道樺太トス、其他ノ島嶼ハ、壹岐對馬淡路隱岐佐渡千島琉球等ナリ

全國ノ形ハ、東北ヨリ、斜ニ西南ニ延ク、其長サ、凡七百餘里、幅員二萬三千七百三十方里アリ

特32
602

東南ハ太平洋ニ面シ西北ハ支那海日本海ヲ隔
 テ、清國朝鮮及滿州ト相對シ樺太ハ北隅ニ在
 リテ魯西亞ト界ヲ交ヘ琉球ハ西南隅ニ在リテ
 臺灣島ト相望ム
 全國ヲ大別シテ畿内八道トシ又此八道ヲ別チ
 テ八十四國トシ更ニコレヲ小別シテ七百十八
 郡トス其人口凡三千三百十六萬九千八百歳入
 三千百六十七萬六千四百石
 畿内五國 山城 大和 河内 和泉 攝津
 南海道十五國 伊賀 伊勢 志摩 尾張 參河

遠江 駿河 甲斐 伊豆 相模 武藏 安房
 上總 下總 常陸
 東山道十三國 近江 美濃 飛驒 信濃 上野
 下野 磐城 岩代 陸前 陸中 陸奥 羽前
 羽後
 北陸道七國 若狹 越前 加賀 能登 越中
 越後 佐渡
 山陰道八國 丹波 丹後 但馬 因幡 伯耆
 出雲 石見 隱岐
 山陽道八國 播磨 美作 備前 備中 備後

安藝 周防 長門

南海道 六國 紀伊 淡路 阿波 讚岐 伊豫

土佐

西海道 十一國 筑前 筑後 豐前 豐後 肥前

肥後 日向 大隅 薩摩 壹岐 對馬

北海道 十一國 渡島 後志 石狩 天鹽 北見

膽振 日高 十勝 釧路 根室 千島

畿内五國

山城國

東南ハ、近江伊賀大和、一接シ、西北ハ、河内攝津丹

波ニ界シ、連山三面ヲ圍ミ、中間ヨリ、南方ニ通ジ

テ、地勢較平坦ナリ、且訓葛野愛宕紀伊宇治久世

綴喜相樂ノ八郡アリ、

比叡山ハ、京都ノ東北隅ニ聳エ、近江ニ跨ガル、其

山脈南ニ亘リテ、伊賀大和ノ境ナル、鷲峰笠置ノ

諸山ニ連レリ、

愛宕山ハ、京都ノ西北隅ニ在リテ、丹波ニ亘レル

高山ナリ、高雄山、嵐山ノ諸山、其麓ニ連リテ、山勢南方ニ赴ケル。

鞍馬山ハ、京都ノ正北ニ當リテ、比叡、愛宕兩山ノ

間ニ位ス、其後ニ峙テルヲ、大悲山トス。

宇治川ハ、源ヲ近江ノ琵琶湖ヨリ發シ、宇治ニ至

リテ、漸ク大河トナリ、紀伊、久世兩郡ヲ界シ、伏見

ヲ過ギテ、淀川トナル。

桂川ハ、丹波ヨリ來リ、愛宕ノ麓ヲ過ギテ、高

雄川ヲ併セ、嵐山ニ沿ヒテ南ニ流レ、久我ニ至リ、

鴨川ヲ併セテ、淀川ニ入ル。

加茂川或作鴨川ニ、三源アリ、一ハ百井峠ヨリ出デ

、大原、八瀬及高野ヲ過ギ、至ル所、皆其地ヲ以テ

稱セララル、一ハ小鹽山ヨリ出デ、鞍馬、貴船ヲ過

ギ、至ル所、亦其地ヲ以テ稱セララル、一ハ丹波ノ界

ヨリ出デ、東流シテ中津川ト去ニ、貴船川ヲ併セ

テ、加茂ニ至リテ、高野川ト相會シ、南流シテ京都

ヲ貫キ、鳥羽ニ至リテ、桂川ニ入ル。

長田川ハ、伊賀ヨリ來リ、名張川ハ、大和ヨリ來リ、

二流、笠置山ノ麓ニ會シテ、木津川トナリ、曲流シテ、北ニ赴キ、淀ニ至リテ、桂川、宇治川ノ二流ト相

高山ナリ、高雄山、嵐山ノ諸山、其麓ニ連リテ、山勢南方ニ赴ケル。

鞍馬山ハ、京都ノ正北ニ當リテ、比叡、愛宕兩山ノ

間ニ位ス、其後ニ峙テルヲ、大悲山トス、

宇治川ハ、源ヲ近江ノ琵琶湖ヨリ發シ、宇治ニ至

リテ、漸ク大河トナリ、紀伊、久世兩郡ヲ界シ、伏見

ヲ過ギテ、淀川トナル

桂川、堰又ハ、丹波ヨリ来リ、愛宕ノ麓ヲ過ギテ、高

雄川ヲ併セ、嵐山ニ沿ヒテ南ニ流レ、久我ニ至リ、

鴨川ヲ併セテ、淀川ニ入ル、

加茂川或ハ鴨川ニ、三源アリ、一ハ百井峠ヨリ出デ

、大原、八瀬及高野ヲ過ギ、至ル所皆其地ヲ以テ

稱セラル、一ハ小鹽山ヨリ出デ、鞍馬、貴船ヲ過

ギ、至ル所亦其地ヲ以テ稱セラル、一ハ丹波ノ界

ヨリ出デ、東流シテ中津川ト去シ、貴船川ヲ併セ

テ、加茂ニ至リテ、高野川ト相會シ、南流シテ京都

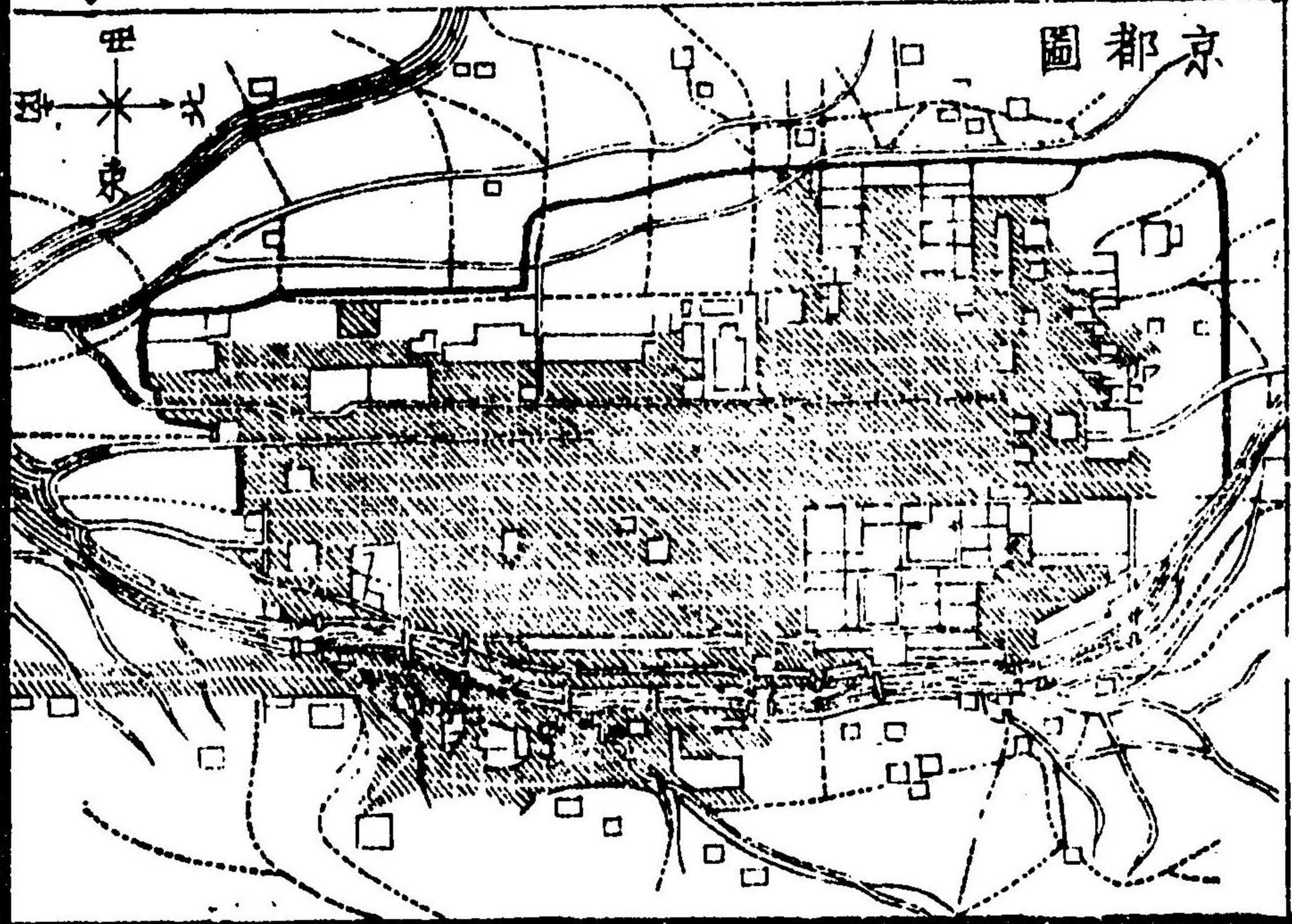
ヲ貫キ、鳥羽ニ至リテ、桂川ニ入ル

長田川ハ、伊賀ヨリ来リ、名張川ハ、大和ヨリ来リ、

二流、笠置山ノ麓ニ會シテ、木津川トナリ、曲流シ

テ、北ニ赴キ、淀ニ至リテ、桂川、宇治川ノ二流ト相

合シ、一大河トナル、是ヲ
 淀川ト云フ、西流シテ、攝
 津、河内ノ間ニ入ル、
 京都ハ、平安城ト稱シ、
 日本三府ハ、其一ニシ
 テ、延暦年間ヨリノ帝
 京ナリ、昔ハ左京右京
 ヲ分チ、九條ノ大路ヲ
 通ジテ、皇居其北ニ位
 シ、規模宏大ナリシガ、



今ハ唯左京ノミナレトモ、尚舊規ノ街

衢端正ニ道路洞通シ、加茂川ヲ以テ其内外ヲ

分チ、西ヲ洛中ト云ヒ、東ヲ洛外ト云フ、架スル

ニ、荒神口三條四條五條ノ四大橋ノ以テス、各

外ハ、西ニ嵐山アリ、東ニ祇園清水等アリテ、各

園トス、山水明媚風色絶佳ナリ、

伏見ハ、京都ヲ距ルコト、僅ニ三里ニシテ、殷賑

ヲ以テ名アリ、市街ハ、淀川ニ臨ミテ、東西往来

ノ要路ニ當リ、運輸ニ便ナリ、
 物産ハ、白川石宇治茶、鴨川漆、西陣織、清水焼、松茸

日本地理略考卷之二
筍、蕪、水菜、芥、物、漆、器、針、扇、等

大和國

東南ハ、伊賀、伊勢、紀伊ニ界シ、西北ハ、河内、山城ニ接ス、添下平群、廣瀬、葛上、葛下、忍海、宇治、宇陀、城上、城下、高市、十市、山邊、吉野ノ十五郡アリ、南部半國ハ、吉野郡ニ屬ス、郡中皆山ニシテ、紀伊ノ境ニ至レバ、重嶺、幽谷、人跡ナシ、國ノ北部ハ、連山東西ニ限リ、中間ノ地ハ、平遠ニシテ、岡陵處々ニ起伏セリ、
金峰山ハ、吉野郡ニ聳エタル高山ニシテ、大臺原

山コシニ次グ、其原ヲ、南中北ノ三ニ分ツ、南ハ紀伊ニ連リ、東ハ伊勢、伊賀ニ跨ガレリ、
國見、高見、天岳、諸山ハ、大臺原山ノ東北ニ屏列シテ、伊賀、伊勢ノ境ヲ擁ス、
葛城、二上、信貴、生駒ノ諸山ハ、西ニ連リテ、河内ノ國境ニ綿亘ス、

天ノ川ハ、金峰山ヨリ發シ、山間ヲ曲流シテ、十津川トナリ、南ニ赴キ、深谷間ノ衆流ヲ併セ、紀伊ニ入リテ、新宮川トナル、
吉野川ハ、大臺原山ヨリ出デ、國中ヲ貫キ、西流

シテ、紀伊ニ八リ、紀ノ川トナル、

初瀬川ハ、國ノ中央ハ、諸川ヲ、聚メ、長谷、三輪ヲ歴、

テ西流シ、二階堂ニ至リテ、奈良川、相川、廣瀬川ト

會シ、更ニ龍田川ヲ併セテ、河内ニ入リ、大和川ト

ナル、

奈良川ハ、山城ノ北境ヨリ發シ、衆流ヲ併セテ、奈

良郡山ヲ過ギ、南流シテ、初瀬川ニ會ス、相川及廣

瀬川ハ、國ノ西境ヨリ發シ、北流シテ、亦初瀬川ニ

會ス、

黒田川ハ、東境ノ諸水ヲ集メ、東流シテ、伊賀ニ入

リ、名張川ニ會シテ、更ニ

北ニ赴ク、

奈良ハ、又平城ニ作り、

或ハ南都ト稱ス、元明

帝以下七代、七十餘年

間ノ帝京ニシテ、市街

今猶舊模ヲ存セリ、春

日山其東ニ峙チ、奈良

川其西ヲ流レ、舊西大

寺、興福寺等ノ大伽藍

吉野圖



アリシガ、今ハ東大寺ノミ存シ、其金銅佛ハ世
ニ奈良ノ大佛ト稱シテ、聖武帝ノ建立ナリ、其
他舊蹟尚多シ、

吉野山ハ、吉野川ノ南岸ニ在リ、滿山皆櫻樹ニ
シテ、花時ノ風景最美ナリ、此山ハ、後醍醐帝ヨ
リ、南朝三世五十餘年ノ行在所ナリ、

此國ハ、神武帝基業ノ地ニシテ、歷朝ノ皇居
山陵ニ處々ニ散在セリ、

物産ハ、吉野葛、吉野紙、奈良晒墨、木綿、煙草、漆、藥品、
木材、銅、水晶等アリ

河内國

東南ハ、山城、大和、紀伊ニ接シ、西北ハ、和泉、攝津、

界ス、錦部、石川、古市、安宿、大縣、高安、河内、讚良、茨田、

交野、若江、澁川、志紀、丹南、丹北ハ上ノ十六郡アリ、

東南ハ、群山連亘シ、西南ハ、地勢平行ナリ、

金剛山、大和ニ屬ス、東南隅ニ峙テ、高山ニ

シテ、此コリ山脈左右ニ分レテ、其北ニ赴ク者ハ、

二上、信貴ニ出テ、部ノ連山ナリ、西ニ赴ク者ハ、千

早峠、紀見峠、及岩湧、天野ノ諸山ナリ、

大和川ハ、大和ヨリ来リ、國ノ中央ヲ貫キ、西流シ

テ、狭山池ノ下流ヲ併セ、和泉攝津ノ間ニ入ル、
東條川ハ、金剛山ヨリ出テ、西條川ハ、藏王峠九重
峠ヨリ發シ、二水相會シテ、石川トナリ、北流シテ
大和川ニ入ル

天野川ハ、天野山ヨリ發シ、狭山池ニ入り、再出テ

テ北ニ赴キ、大和川ニ入ル、

長瀬玉串ノ兩川ハ、大和川ノ分派ニシテ、共ニ國

ノ西北ヲ環流シ、大和ノ境ナル、哮峰ヨリ出ル所

ノ、寢屋川ト相會シテ、西ニ赴キ、攝津ニ至リテ淀

川ニ注グ、天川、船橋川ヒ、亦東北隅ノ諸水ヲ集メ

テ、淀川ニ入ル、

淀川ハ、山城ヨリ来リ、國ノ北境ヲ西流シテ、攝津

ニ入ル

物産ハ、木綿、茶、煙草、道明寺、精諸藥品等ナリ

和泉國

東南ハ、河内、紀伊ニ界シ、西ハ海ニ向ヒ、北ハ攝津

ニ接ス、大鳥、和泉、泉南、日根ノ四郡アリ、此國ハ、畿

内中、小國ニシテ、東南ニ數山アリ、西北ノ地ハ

密平坦ナリ、

妙見、榎尾、牛瀧、葛城、大鳴、雨森ノ諸山、東南ニ屏列

シテ、紀伊ノ境ヲ最峻嶮ナリトス、

石津、大津、牛瀧、津田、男里、岡田等ノ川ハ皆連山ノ

間ヨリ發シ直流シテ海ニ入ル、平時ハ沙礫ニシ

テ、唯霖雨ニ水流ヲ見ルノミ、

西ハ淡路島ニ對シテ、一ノ内海ヲナス、コレヲ茅

渟、海ト云フ、紀伊、攝津其南北ヲ限レリ、

大和川ハ河内ヨリ來リテ、北境ヲ限リ、堺浦ニ至

リテ、海ニ入ル、

堺浦ハ大和川ノ口ニ跨リ、攝津ノ境ニ在リ、古

來有名ハ、港津ニシテ、昔ハ外國ノ互市場タリ、

其運漕ニ甚便ナルヲ以テ、市街猶富盛ナリ、

物産ハ、木綿、麻布、鐵器、刀、庖刀、類、節、織物、朱、丹、茶等

ナリ、

攝津國

東南ハ山城、河内、和泉、及海ニ接シテ、西北ハ播磨、

丹波ニ界ス、住吉、東成、西成、島上、島下、豐島、河邊、武

庫、菟原、八部、有馬、能勢ノ十二郡アリ、

淀川ハ、山城ヨリ來リ、河内ノ境ニ沿ヒ、西流シテ

江口ニ至リ、一派ヲ分ツ者ヲ、神崎川トス、直ニ西

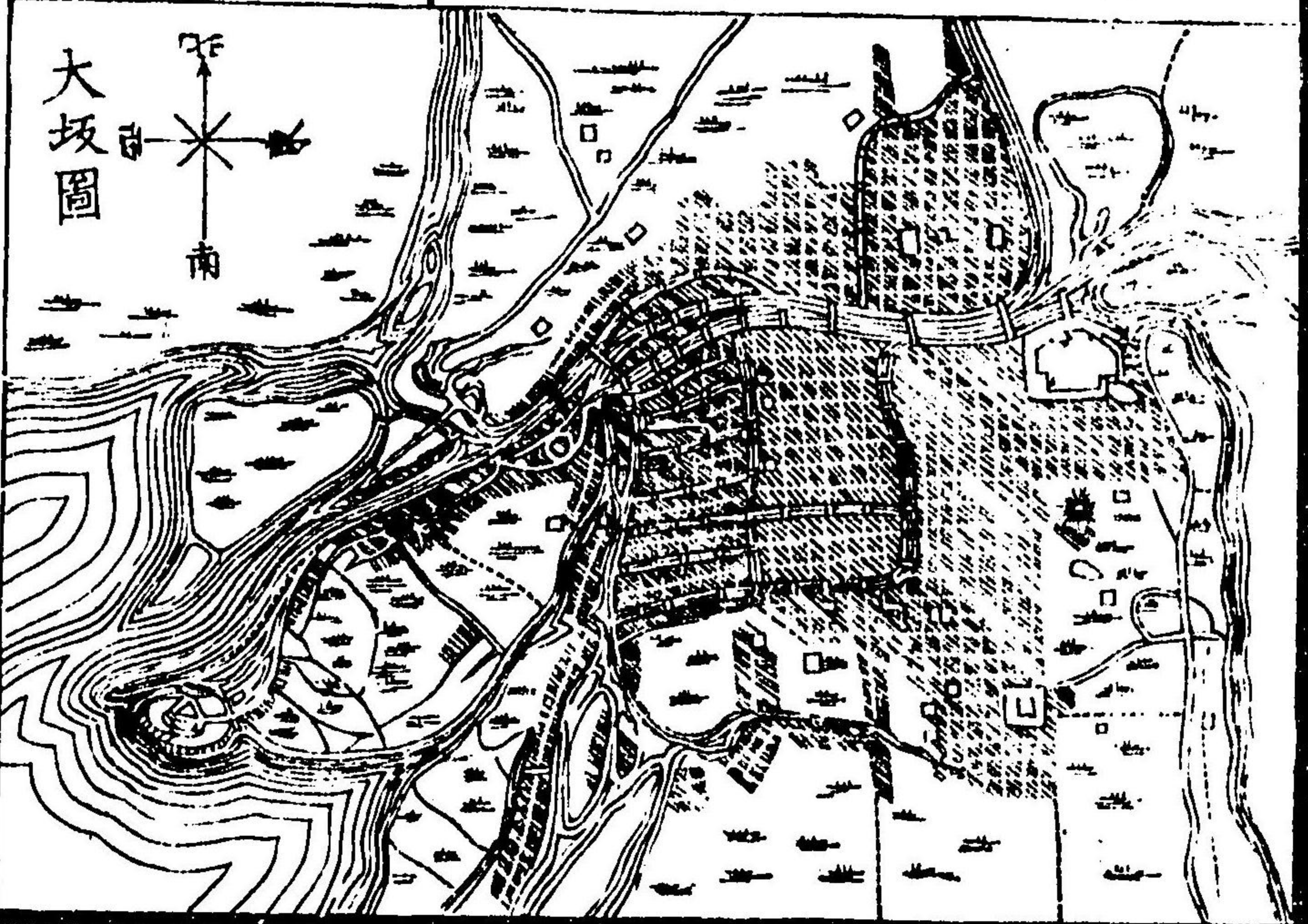
流シテ、尼崎ニ至リ、海ニ入ル、正流ハ南下シテ、長

柄ニ至リ、又一派ヲ分ツ、是ヲ中津川ト云ス、即古ノ長柄川ナリ、亦西流シテ海ニ入ル、正流ハ、此ヨリ更ニ西南ニ赴キ、大坂ヲ貫キテ、安治木津ノ兩川トナリ、天保山ニ至リテ、海ニ入ル、淀川以南ノ地ハ、平坦ニシテ、東ハ河内ニ接シ、南ハ大和川ヲ以テ、和泉ヲ限リ、西ハ海ニ臨ム、其西隅又住吉浦ト云ス、淀川以北ノ地ハ、岡陵相連リ、北境ニ至リテハ、其山岳皆峻嶮ナリ、池田川又丹波ノ境ヨリ發シ、箕面石澄諸瀑

布ノ下流ヲ俛セテ、池田伊丹ノ間ヲ過ギ、神崎川ニ會シテ、海ニ入ル、武庫、御影、摩耶、再度等ノ諸山ハ、西部郡中ニ在リテ、東西一連リ、一帯ノ山脈ヲナシテ、南ハ海ニ面ス、北ハ即有馬郡ナリ、有馬郡ハ、西北ノ國境ヨリ、東能勢郡ニ連リ、山嶺起伏ス、此地ノ温泉古ヨリ名アリ、波豆川有馬川ハ、二水相會シテ、有馬郡中山間ノ諸水ヲ俛セ、南流シテ、生瀬川トナリ、西宮ニ至リ、武庫ノ海ニ入ル、武庫川是ナリ、

津戸川、蘆屋川、生田川、湊川、川藻川、諸水ハ源ヲ
 武庫、摩耶諸山ハ、澗谷ヨリ發シ、直流シテ海ニ入
 ル、但平時ハ、水流ヲ見ズ、
 須磨浦ハ國ノ西隅ニ在リテ、前ハ海ヲ隔テ、淡
 路島ニ對シ、後ハ鐵拐嶽、鉢伏山、鶴越等ノ諸山ヲ
 負ヒ、海濱ハ、白沙青松相映シテ、西播磨ノ舞子濱
 ニ連リ、風光明媚愛スベシ、古ヨリ勝地ヲ以テ稱
 セラル、
 大坂ハ、古ノ浪速ノ地ニシテ、三府ノ一ニ居ル、
 仁徳帝ノ都址ナリ、其城ハ、豐臣氏ノ建築ニシ

テ、高壁深溝ノ名アリ
 シガ、今ハ唯牙城ヲ存
 スルノミ、市街淀川ノ
 南北ニ跨カリ、其水ヲ
 引テ、東横堀、西横堀等
 ノ溝渠トス、支溝ハ、縱
 横疏通シテ、長堀道頓
 堀等トナリ、大川淀川
 流ヲニハ、架スルニ、難
 波天満、天神ノ三大橋



ヨ以テス、其他橋梁ノ多キコト、勝ゲテ數フベ
カラズ、北ニ天満宮ノ大社アリ、南ニ天王寺ノ
巨刹アリテ、生玉高津座摩等ノ諸社ハ、市中ニ
散在シ、公園ノ設ニ供スルニ足リ、西ニハ、松島
アリテ外國ノ五市場タリ、此府ノ地勢、西ハ南
海及中國ノ要樞ニ當リ、船舶河口ニ輻湊シ、百
貨流通運輸便利ニシテ、皇國第一繁富ノ地ナ
リ、
神戸ハ、五港ノ一ニシテ、湊川ヲ夾ミテ、兵庫ト
接シ、和田岬其西ニ斗出シテ、灣内巨艦數百艘

又、泊セシムベキ、外國五市場中ノ佳港タリ、神
戸、兵庫兩地ノ市街、擲比シ、湊川神社、福原都趾、
皆其間ニ在リ、
物産ハ、御影石、池田炭、伊丹酒、紙鹽、油木綿、陶器、藤
筵、檜席、真田織、一閑張、薄雪、昆布等ナリ

東海道十五國

伊賀國

東南ハ伊勢ニ界シ、西北ハ大和山城、近江ニ接ス、
伊賀山田阿拜名張ノ四郡ナリ

天岳ハ西南ニ峙チ、伊勢大和ノ間ニ跨ガリ、其山

脈左右ニ延キテ、東ハ七見長野笠取等ノ諸嶺ニ

亘リテ、西ハ黒田峠ニ連リ、山岳重疊シテ、四境ヲ

環擁シ、國中ニモ、亦赤目四十八瀧、赤岩尾等ノ諸

溪澗アリテ、山勢起伏シ、陵谷相連レリ、

黒田川ハ大和ヨリ来リ、北流シテ、名張川ニ入リ、

黒田峠ノ麓ニ沿ヒテ、復大和ニ入ル、

長田川ハ七見嶺ヨリ出テ、西北ニ流レ、國ノ中

央ヲ貫キ、上野ノ西ニ至リテ、服部川及北川ニ會

シ、山城ニ入リテ、木津川トナル、

上野及名張ハ、山間ハ、一小都會ナリ、

物産ハ、石炭硫黄、磨砂及伊賀焼ト稱スル陶器ノ

類ナリ、

伊勢國

南ハ志摩ニ隣リ、東ハ内外ノ海ニ臨ミ、西北ハ、紀

伊、大和、伊賀、近江、美濃、尾張ニ界ス、桑名、買、權、朝、明、

三重、鈴鹿、河曲、奄藝、安濃、壹志、飯高、飯野、多氣、度會

ノ十三郡アリ

雲出川ハ源ヲ尾岳ヨリ發シ、東流シテ、國ノ中央

ヲ横斷シ、全國ノ大勢ヲ分ツ、南ヲ南伊勢トシ、北

ヲ北伊勢トス、其流辛洲ノ西ニ至リテ、兩派トナ

リ、内海ニ入ル、此海ヲ伊勢海ト稱ス、

南勢壹志以下五郡ニハ、白惠、矢織ノ諸山西北ニ聳エ、又

國見、大臺原山等アリテ、大和、紀伊ニ連リ、殊ニ峻

秀ナリ、

擲田川ハ、高見國見ノ兩山ヨリ發シ、東流シテ、兩

派トナリ、正流ハ、松坂ノ南ヲ過ギテ、内海ニ入ル

支流ヲ萩川ト云フ、大淀浦ニ注グ

宮川ハ、大臺原山ヨリ出デ、東流シ、田丸ヲ過ギ、

大湊ニ至リテ、内海ニ入ル

松坂及田丸ハ、國中^{コク}最繁華ノ街市タリ、

此國ノ南境ハ、大洋ニ向ヒ海濱ハ、嶮岨ニシテ紀

伊ノ熊野ニ連レリコレヲ南島ト云ス

朝熊山ハ、志摩ニ跨ル、高山ナリ、其東ニ二見浦ア

リテ、内海ニ臨ミ、有名ノ地タリ、

北勢ハ、連山ヲ負ヒテ、内海ニ臨ム中間ハ地勢率

平坦ニシテ、能褒野、廣瀨野、豊久野等アリ、

鈴鹿山西北隅ニ聳ユテ、靈山、長野峠等、其南ニ連

リ、伊賀ノ境ニ亘レリ、其前ニ經峰アリ、

冠岳、釋迦岳、藤原岳ノ山脈ハ、鈴鹿山ノ北ニ列シ、

近江ノ堺ヲ限リテ、美濃ニ連レリ、

揖斐川ハ、美濃ヨリ来リ、多度山ノ麓ヲ過ギテ、水

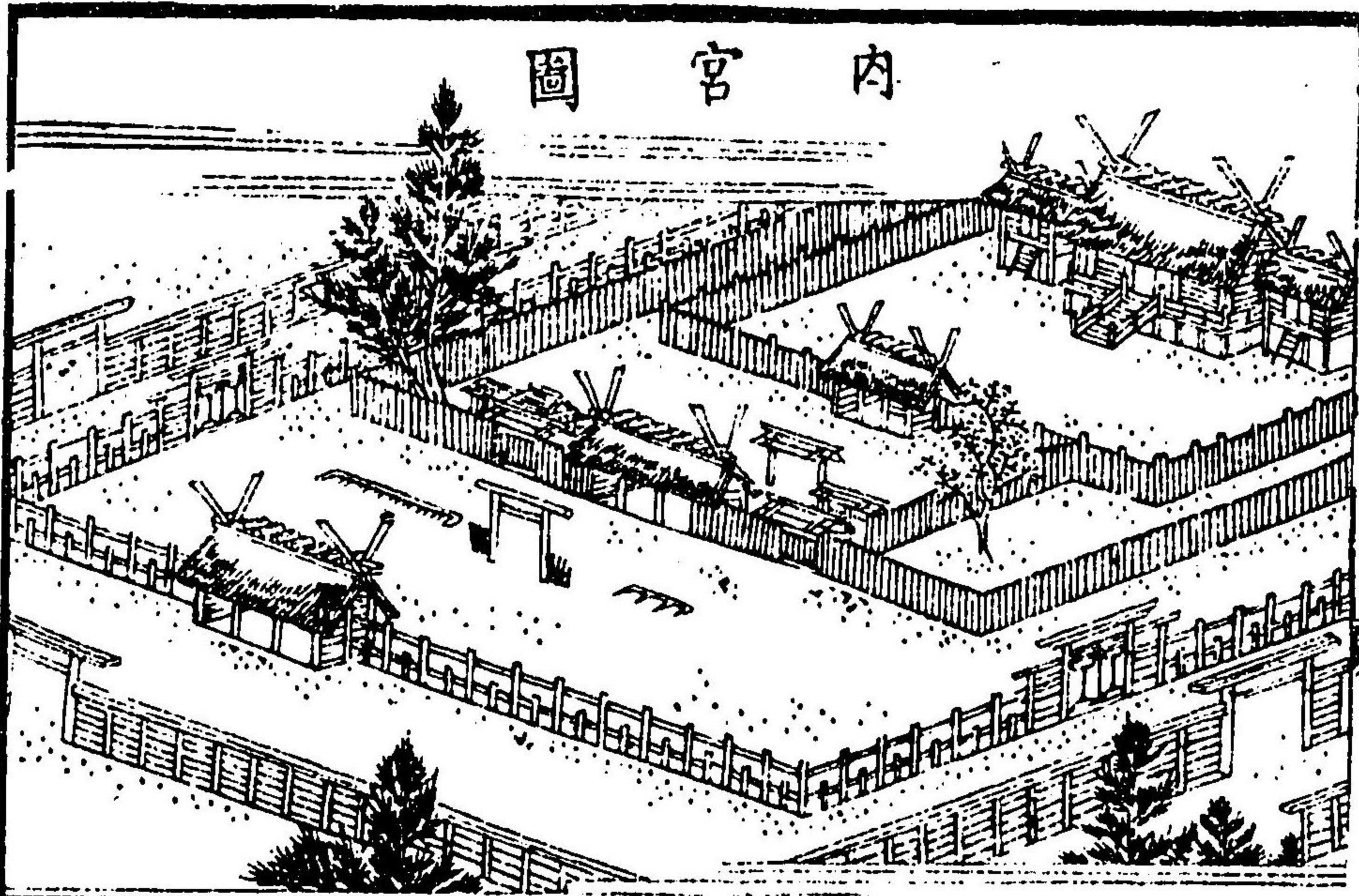
曾川ニ入ル、

水曾川ハ、尾張ノ境ニ沿ヒ長島ヲ抱キテ、桑名ニ

至リ、内海ニ入ル、

町屋川ハ、員辨川ト源ヲ藤原岳ヨリ發シ、關川ハ

内宮圖



鈴鹿山ヨリ出デ、皆内
海ニ入ル、共ニ北勢ノ大
川ナリ、
三重川ハ冠岳ヨリ出デ
テ四日市ノ海ニ注グ、塔
世川ハ經峰ヨリ發シ、安
濃津ニ至リテ、阿漕浦ニ
入ル、
桑名、四日市、及安濃津
ハ北勢ノ佳港ナリ、宇

治山田ノ二郷ハ、宮川ノ南ニ在リテ、川内ト稱
ス、古市川崎等ト街市相接シ、東ハ大湊ニ至リ
南ハ朝熊山ニ連ル、
内宮ハ神宮ニ連ル、
宮ノ外ハ山田ニ在リ、
物産ハ茶、油、蠟、木綿、津、緞、子、漆、形紙、蝦、鮪、時雨、蛤、塗
物、煙草、菜種、鹿尾菜、銅、石炭、及萬古燒ト稱スル、陶
器ノ類ナリ、

志摩國

北ハ伊勢ニ界シ、其他ハ海ニ臨ム、答志、莫虞ノ二

日本地理志

〇ニキ

郡ナリ、

此國ハ、伊勢ノ南端ニ在ル最小ノ國ニシテ岬角

海中ニ突出シ、港灣頗多シ、

麥崎ハ、最南ノ岬ニシテ、西南ハ紀伊ノ汐御崎ニ

對ス、其間ヲ熊野浦ト云ス、東ハ遠州灘ヲ隔テ、

伊豆ノ岬ト、遙ニ相對ス、

御座崎ハ、西ニ出タル岬ニシテ、其灣内ヲ立神ト

云フ、海岸ハ、西ニ連リテ、伊勢ノ南島ニ豆ル、

安乘崎ハ、東ニ斗出シテ、的屋港ノ南ノ限ル、

鳥羽ハ、的屋ノ北ニ竝マル港ニシテ、挑取ノ諸

島、其前ニ羅列ス、港内

水深クシテ、珠ニ泊舟

ニ宜シ、

日和山ハ、鳥羽港ノ岸ニ

聳エテ、參河ハ、伊良湖崎

ト相對シ、内海ノ口ヲナ

ス、

朝熊山、山伏峠等ハ、西ニ

連リテ、伊勢ノ境ヲ限レ

鳥羽港圖



池田川ハ源ヲ連山ノ間ヨリ發シ、東流ニテ的屋
港ニ注グ

物産ハ、石花菜、鹿尾菜、荒海布、鮑、鰯、堅魚等ナリ、

尾張國

東ハ、參河ニ接シ、南ハ内海ニ臨シ、西北ハ、伊勢、美

濃ニ界ス、知多、愛智、丹羽、春日井、海東、海西、葉栗中

島ノ八郡アリ、

小牧山、平野ノ中央ニ特立ス、其北ニ二宮山アリ

テ、東、猿投山ニ連リ、參河ノ境ヲ限レリ、

繼鹿尾山、白山ハ、又小牧山ノ北ニ在リ、其山勢、

濃ニ亘リテ、信濃ノ木曾

山ニ連レリ、山間ニ入鹿

池アリ、

一色川ハ、上流ヲ土岐川

ト云フ、源ヲ美濃ヨリ發

シ、西流シテ、内津川ヲ併

セ、勝川トナリ、大野、木邑

ニ至リテ、參河ノ境ヨリ

来レル、矢田川ト相會シ、

更ニ南流シテ、枇杷島及

枇杷島橋圖



萬場ヲ過ギテ海ニ入ル

一色川ノ西北ハ地形平坦ニシテ美濃伊勢ニ連

リ木曾川ヲ以テ國ノ西境ヲ限レリ

木曾川ハ東流シテ犬山ニ至リ大河トナリ分流

數派國中ヲ環流ス正流ハ國境ニ沿ヒテ更ニ南

ニ赴ク其分ル者ヲ佐屋川トス下流ハ復合シ

テ再數派トナリ各内海ニ入ル

蟹江日光等ノ諸水ハ即木曾川ノ分派ニシテ水

流縱横共ニ南下シテ内海ニ注グ

鳴海瀉熱田瀉ハ并ニ内海ノ濱ニシテ熱田ニ宮

ノ驛アリ伊勢ニ渡ルノ要津ナリ此驛ニ熱田神

宮アリテ草薙劍ヲ奉祀ス

智多郡ハ鳴海瀉ノ東ニ突出セル大岬ナリ最南

ノ地ヲ幡豆崎ト云フ志摩ノ島羽ト參河ノ伊良

胡崎トハ中間ニ出テ内海ヲ東西ニ分ツ東ノ

内海ヲ衣浦ト云フ西ノ内海ハ即所謂伊勢海ナ

リ

篠島日間賀島佐久島ハ三岬ノ間ニ散在シテ地

形相近接セリ

名古屋ハ有名ノ城市ニシテ西ハ枇杷島ニ至

リ、南ハ熱田ニ連ル、其地、東西兩京ノ中道ニ當
リ、海陸ノ運輸共ニ便ナルヲ以テ、商賈富庶其
繁華三府ニ亞ゲリ、

物産ハ水晶、瑪瑙、絹、木綿、鳴海、絞、瀬戸、焼、常滑、燒大
根、酒、醋、鐵物、類、海鼠、腸、名古屋扇等ナリ、

參河國

東ハ遠江ニ接シ、南ハ海ニ臨ミ、西北ハ尾張、美濃、
信濃ニ界ス、八名、設樂、賀茂、額田、碧海、幡豆、寶、飲、渥
美、ノ八郡カリ、
渥美郡ハ東ヨリ西ニ出デタル、大岬ニシテ、尾張

ノ知多郡ト相對シ、内海ヲ包メリ、是即衣浦ナリ、
其西端ヲ伊良湖崎トス、志摩ト相對シテ、伊勢海

ノ口ヲナス、
田原山ハ、渥美郡ノ中央ニ峙チ、其南ハ、遠江灘ニ

面ス、

本宮岳ハ、國ノ中央ニ在リ、其東麓ハ、廣野、遠ニ連

リ、豊川ノ岸ニ至ル、コレヲ本野原ト云ス、

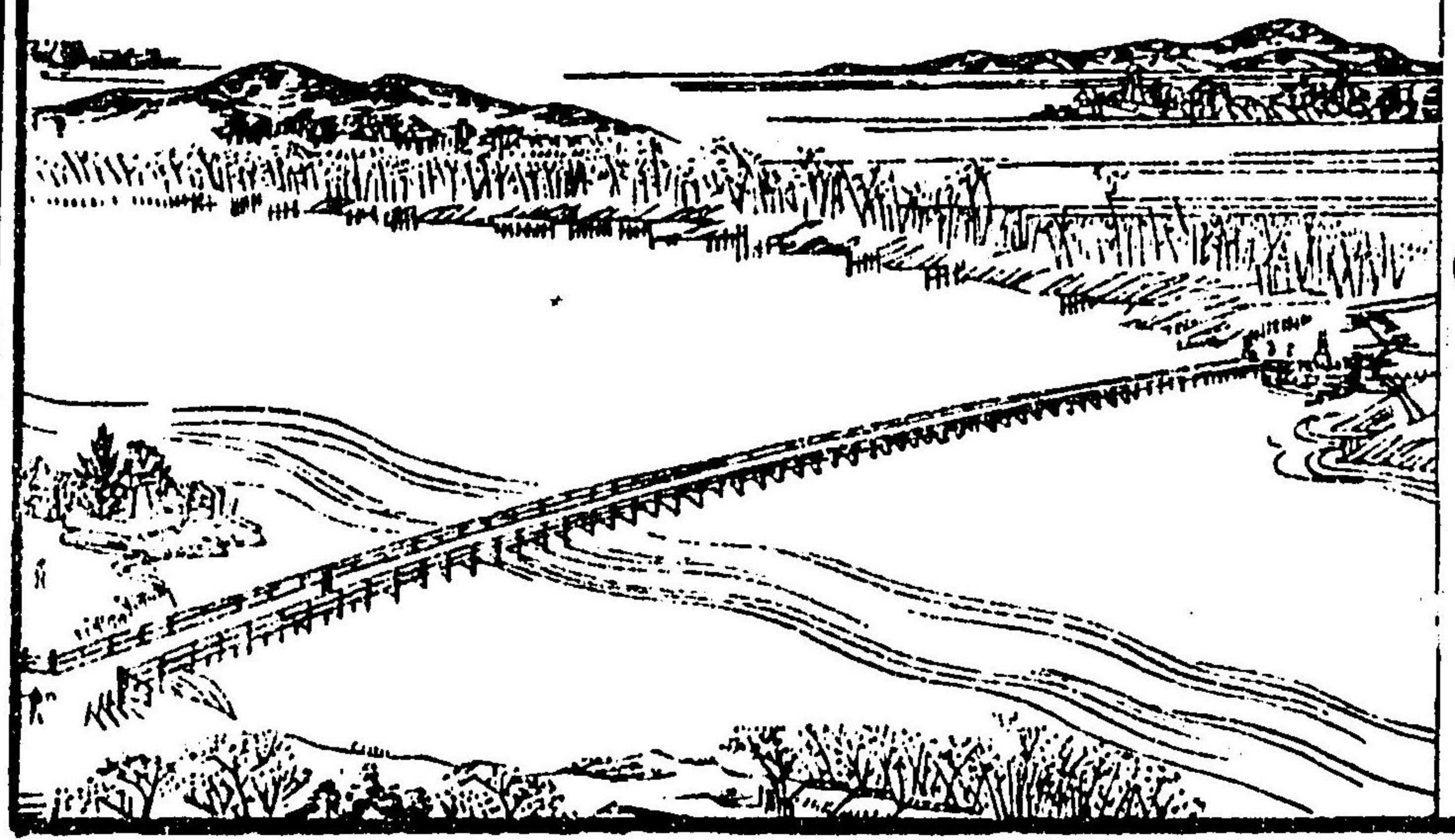
石巻山ハ、豊川ノ東ニ聳エ、嵩瀨、鷲、巢ノ諸山ト、共

ニ系列シテ、遠江ノ境ヲ限レリ、

神田山ハ、本宮岳ノ北ニ在リ、煙巖山一名厚ト相

對^ト三^ノ重山^{チヨウサン}深嶺^{シンレイ}其後^{キノチ}ニ起^キ
 伏^フシテ美濃^{ミノウ}信濃^{シノウ}ノ境^{サカイ}ニ
 亘^ヒル
 矢^ヤ矧^{ハギ}川^{カハ}ハ信濃^{シノウ}ヨリ來^キリ
 北^{キタ}境^{サカイ}ヲ環^{タビ}流^リシテ足助^{アシタケ}川^{カハ}
 ヲ併^ヒセ南^{ミナミ}ニ下^リリ岡崎^{オカザキ}ヲ
 過^スギテ内海^{ウチノウミ}ニ入^ルル
 大^{オホ}平^{ヒラ}川^{カハ}一^ノ名^ナハ本宮^{ホンミヤ}岳^{タケ}ヨ
 リ發^シシ西流^ニシテ岡崎^{オカザキ}ノ
 南^{ミナミ}ニ至^リリ矢矧^{ヤハギ}川^{カハ}ニ入^ルル

岡崎城外矢矧橋圖



豐川^{トヨカハ}ハ神田^{カミタ}山^{ヤマ}ヨリ發^シシ長篠^{ナガシロ}ヲ過^スギ東境^{トウサカイ}ヲ環^リ流^ス
 シテ吉田^{キチダ}ニ至^リリ内海^{ウチノウミ}ニ入^ルル此^{ココ}三^ミ大川^{オホカハ}並^ニ有^リ名^ナ
 ノ流^{ナガ}ニシテ舊^{キム}矢矧^{ヤハギ}川^{カハ}ニ架^カスル所^{トコロ}ノ橋^{ハシ}其^ノ長^{ナガ}サ二
 百^{ヒャク}八^{ハチ}間^マ豐川^{トヨカハ}ニ架^カスル所^{トコロ}ノ橋^{ハシ}其^ノ長^{ナガ}サ百^{ヒャク}二十^{ニジュウ}間^マア
 リ但^タ大平川^{オホヒラカハ}ハ二^ニ川^{カハ}ニ比^ヒスレバ較^ヤ小^{チホウ}ニシテ其^ノ橋^{ハシ}
 長^{ナガ}サ五十^{イソ}間^マニ過^スギズ
 物^{モノ}産^ノハ紙^{カミ}木綿^{キムワタ}生^ナ糸^{イト}漆^シ塗^ヌ物^{モノ}及^ツ砥^ト石^{イシ}硝^{セウ}石^{シヤク}雲^{クモ}母^ボ刺^サ白^{シラ}
 魚^{イサ}等^{トナリ}ナリ

遠江國

東^{トウ}ハ駿河^{スミカハ}ニ接^ツシ南^{ミナミ}ハ大洋^{オウヤウ}ニ臨^ミシ西北^{シヨクホク}ハ參河^{サンカハ}信

濃ニ界ス、榛原、周智、佐野、豊田、山名、城東、磐田、長上、
鹿玉、引佐、濱名、敷智ノ十二郡アリ、

秋葉山ハ、國ノ中央ニ聳エタル大山ニシテ、其東
北ハ、重嶺、横峰、信濃ニ連リ、殆ド人跡ナキニ至レ

リ、
高天神山ハ、海濱ニ峙テル高山ナリ、其東ニ布引

原、磐田原ノ廣野アリ、

御前崎、碓氷、八、釘浦ノ南端ナル岬角ニシテ、外

洋ニ突出シ、一島、其前ニ當レリ、コレヲ沖御崎ト

云ヘリ、海ヲ隔テ、伊豆ノ岬及志摩ノ崎ト、東西

相對ス、水程七十五里、其

間此國ニ當ルヲ以テ、コ

レヲ遠州灘ト稱ス、

天龍川ハ、信濃ヨリ来リ

直ニ南流シテ、秋葉山ノ

西麓ヲ過キ、國ノ中央ヲ

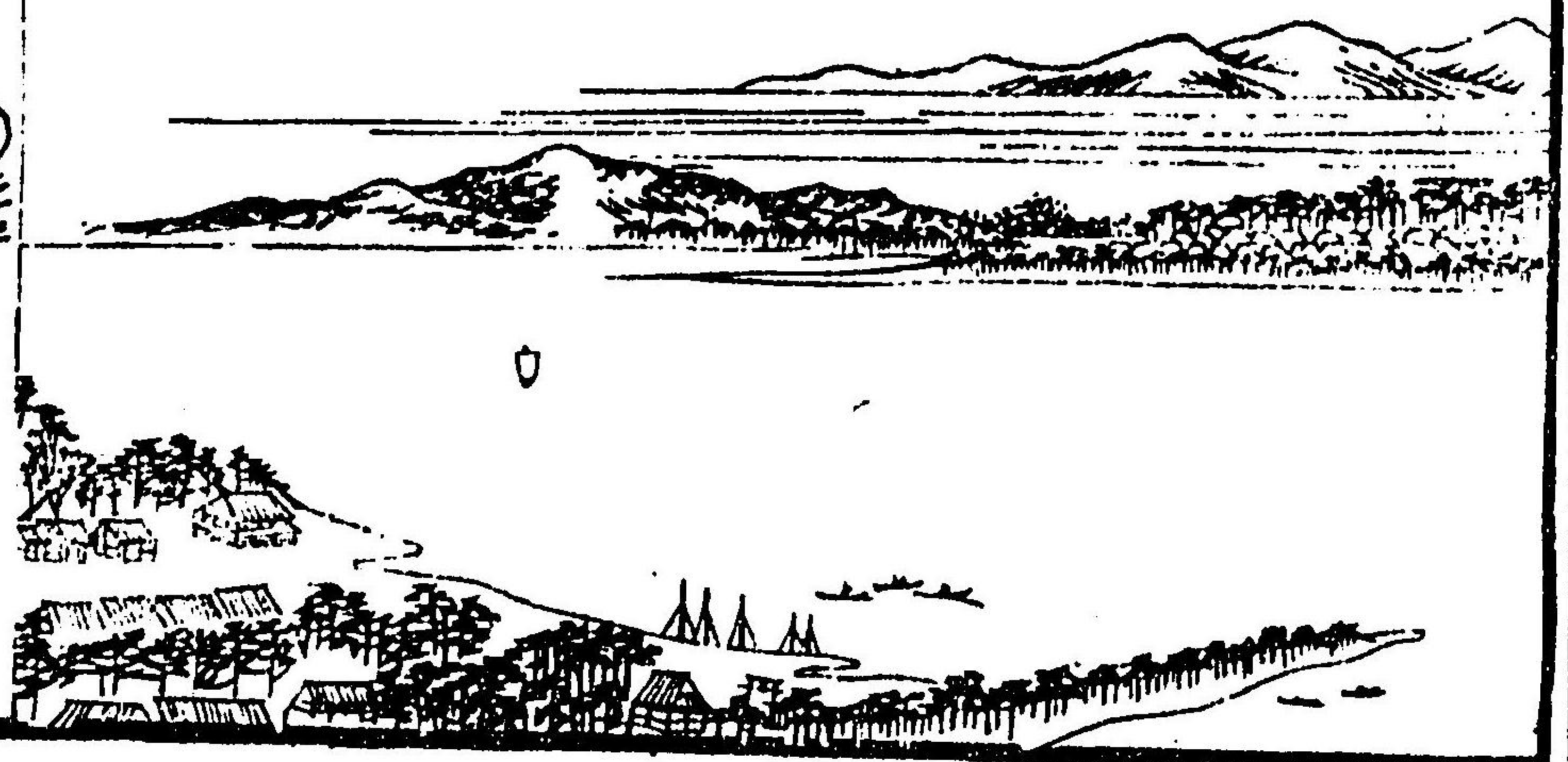
貫キ、分レテ大天龍、小天

龍ノ二派トナリ、掛塚、湊

ニ至リテ、海ニ注グ、

大井川ハ、信濃ノ境ヨリ

濱名湖口今切圖



發シ、南流シテ、駿河ノ境ヲ畫リ、釘浦ニ至リテ、海ニ入ル、

三日野川ハ、天龍、犬井兩川ノ間ヲ過ギ、大口、諸井

ノ諸川ヲ併セ、南流シテ、海ニ入ル、其地ヲ福田、漆

ト云ス

三方原ハ、國中第一ノ廣野ニシテ、天龍川ノ西ニ

在リ、南ハ、海濱ニ亘リ、西ハ、濱名湖ニ連ル、即古ノ

引馬野ナリ、

濱名ノ城市ハ、原中ニ在ル、小都會ナリ、

濱名湖ハ、西南隅ニ在ル、大湖ナリ、東西四里、南北

五里餘中ニ引佐細江、猪鼻湖アリ、東ハ、佐鳴湖ニ

通シテ西ニ高師山、崎天、風景頗佳ナリ、古ハ湖水

一條ノ川トナリ、海ニ注ギシニ、明應年中、其間ノ

地一里餘、地震ノ為ニ陥リ、湖水互ニ通バルニ至

レリ、因リテ其地ヲ今切ト稱ス、

産物ハ、蜜柑、松茸、納豆、鮎、鰻、葛粉、木綿、葛布、塗物等

ナリ、

駿河國

東ハ相模ニ接シ、南ハ伊豆及海ニ臨ミ、西北ハ遠

江、信濃、甲斐ニ界ス、駿、東、富士、庵原、安倍、志田、益頭

有度ノ七郡アリ、

富士山ハ、遠江、甲斐ニ跨リ、直立千二百丈餘、日本

第一ノ高山ニシテ四時白雪ヲ戴ケリ、

愛鷹山ハ、富士山ノ前面ニ突立シ、富士沼、其麓ニ

在リ、コレヨリ南田子浦ニ至ルマデ又浮島原ト

云ス

足柄山ハ、相摸ノ境ニ亘レル高山ニシテ、富士山

ノ東ニ連レリ

黄瀬川ハ、富士、足柄ノ山間ヨリ發シ、竹下ヲ過ギ、

南流シテ、沼津ニ至リ、伊豆ノ狩野川ニ合ヒテ、海

ニ入ル、

富士川ハ、甲斐ヨリ来リ、富士山ノ西麓ニ沿ヒ、南

流シテ、海ニ入ル、水勢極メテ急ナリ、

大井川ハ、信濃ノ境ヨリ出デ、遠江ノ境ニ沿ヒ、

南流シテ海ニ入ル、

富士、大井、兩川ノ間、川流極メテ多ク、皆奔流激湍、

架スルニ橋ヲ以テスバ、カラズ、其中ニ最大ナル

者ヲ安倍川トス、

安倍川ハ、甲斐ノ境ヨリ發シ、南流シテ、蘆久保ヲ

抱キ、静岡ヲ過ギテ海ニ入ル、

江尻川、興津川ハ、共ニ源
 ヲ北境ヨリ、發シ南ニ赴
 キ、清見瀉ニ注グ
 清見瀉ハ、田子浦ノ西濱
 ニ在リ、薩埵山北岸ニ突
 起シ、三保松原其南ニ横
 ハリ、白沙青松海面ニ斗
 出シテ、灣ヲナス、灣内ニ
 清水湊アリ、
 久能山ハ、清水湊ノ西ニ

清見瀉圖



聳エ、海ヲ隔テ、伊豆ノ雲見崎ト相對シ、自一大
 灣ヲナス、

静岡ハ、舊府中ト稱ス、城市繁盛ナリ、賤機山其
 後ニ聳エ、東ハ清水湊ニ連リ、風色絶佳、運漕モ、
 亦便ナリ、

物産ハ、興津鯛蒲原鮎漆器竹器紙茶太布竹砥石
 蜜柑香薑等ナリ

甲斐國

東南ハ、武藏相摸、駿河ニ界シ、西北ハ信濃ニ接ス、
 巨摩、八代、山梨、都留ノ四郡アリ、

全國富士山ノ陰ニ在リ、群山四境ヲ環リ、中間ハ地勢稍平坦ナリ、

金峰山ハ、北ニ聳エ、信濃ニ跨リ、雁坂峠、其東ニ峙

テリ、

八岳ハ、金峰山ノ西ニ在リ、八峰突起シテ、其山脈

信濃ニ連レリ、

駒嶽、白峰、鳳凰等ノ諸山ハ、西境ヲ限レル、峯嶺ニ

シテ、深山重疊、南七面、身延ノ諸嶺ニ亘レリ、

天目山ハ、大菩薩峠及雁坂峠ノ南ニ峙テ、其山脈

南ニ亘リテ、笠子、大石、十二岳等ノ諸嶺トナリ、富

士山ノ北麓ニ連レリ、

巨摩、八代、山梨三郡ノ水

四方ヨリ湊注シテ、皆笛

吹、釜梨ノ二川ニ入ル、笛

吹川ハ、源ヲ雁坂峠ノ西

ヨリ發シ、釜梨川ハ、源ヲ

駒嶽ヨリ發シ、七里岩ノ

下ヲ過ギテ、笛吹川ト相

會シ、南流シテ、大河トナ

リ、急湍直下シ、歟澤ヲ經

猿橋圖



テ身延山ノ東麓ヲ過ギ、駿河ニ入ル、富士川是ナ

荒川ハ、金峰山ヨリ發シ、南流シテ、甲府ヲ過ギ、笛

吹川ニ入ル、

重川ハ、源ヲ大菩薩峠ノ南ナル、黒川山ヨリ發シ、

日川ハ、源ヲ天目山ヨリ發シテ同ジク、笛吹川ニ

入ル、

鹽川ハ、八岳ノ水ヲ集メテ、韭崎ニ至リ、釜梨川ニ

入ル、

蘆川ハ、精進本巢川口諸湖ノ伏流ヲ導キ、市川ニ

至リテ、富士川ニ注ギ、早川ハ、白峯山ヨリ發シ、身

延山下ニ至リテ、釜梨川ニ入ル、

甲府ハ、小都會ノ地ニシテ、市街頗繁盛ナリ、

都留郡ハ、相摸ニ接シ、天目山ノ山脈ヲ以テ、其西

ヲ限リ、連山四周川流皆南ニ注ギ、地形風土、別ニ

一郷ヲ為スヲ以テ、稱シテ郡内ト云フ、

丹波川ハ、郡ノ北境ヲ流レテ、武藏ニ入り、多摩川

トナル、道志川ハ、南境ヨリ出デ、相摸ニ入

挂川ハ、山中湖ヨリ出デ、都留、花咲ノ諸川ヲ併

セテ亦相摸ニ入ル、此川ニ架セル橋ヲ、猿橋ト云

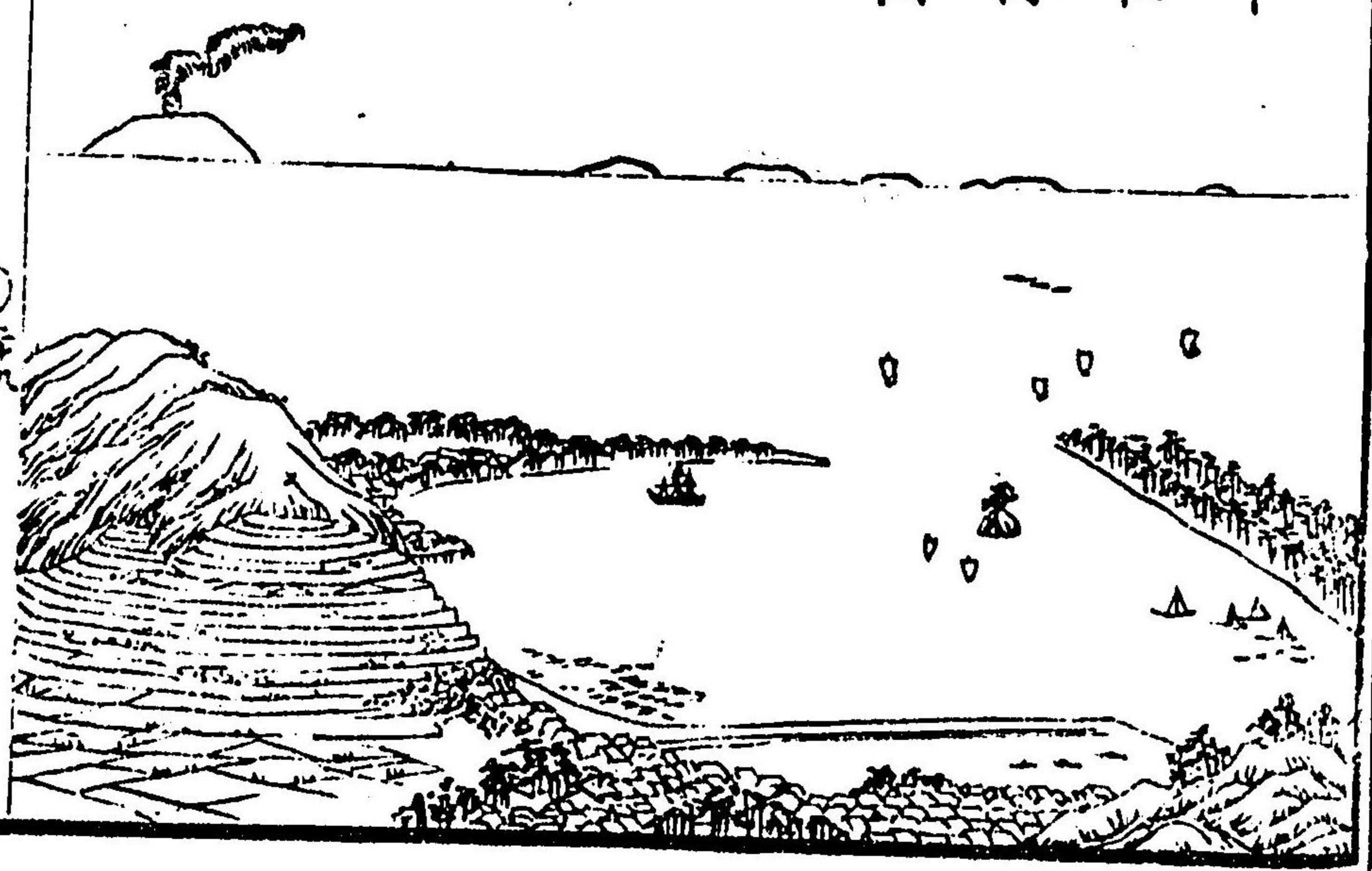
下流ハ即馬入川ナリ、
 物産ハ金、水晶、石炭、硯材、木、絹、紬、諸織物、梨、柿、葡萄、
 等ナリ、

伊豆國

北ハ相摸、駿河ニ界シ、東西南ノ三面ハ海ニ臨ク、
 君澤、田方、那賀、賀茂ノ四郡ナリ、
 地形ハ北ヨリ南ニ延キ、海面ニ斗出セル半島國
 ナリ、西ノ海ハ、即遠州灘ニシテ、東ノ海ヲ相摸灘
 ト稱ス、
 天城山ハ、相摸ノ箱根、足柄ニ連リテ、國ノ中央ニ

聳ユル、高山ニシテ、四郡
 ノ地、皆其麓ヲ繞レリ、
 狩野川ハ、天城山ノ北麓
 ヨリ發シ、北流シテ、北條
 韭山ヲ過ギ、賀茂川ヲ併
 セテ、駿河ニ入ル、
 河津川ハ、天城山ノ南麓
 ヨリ發シ、東流シテ、相摸
 灘ニ注グ、
 稻生澤川モ、亦天城山ノ

下田港圖



南麓ヨリ出テ南流シテ下田港ニ入ル

下田ハ南端ニ在ル一港ニシテ八木崎其東ニ突

出シ灣内水深ク船舶ノ碇泊ニ便ナリ

石廊崎ハ最南ノ岬角ナリ西海ヲ隔テ遙ニ志

摩ト相對ス前面ニ神祀元島アテテ燈臺ヲ設ケ

タリ

雲見崎ハ石廊崎ノ西ニ在リ遠江ノ御前崎ト相

對ス

江梨崎ハ雲見崎ノ北ニ突出シタル岬ナリ其灣

内ハ船ヲ泊スルニ宜シク駿河ニ亘リテ江浦ト

稱ス

熱海ハ有名ノ温泉場ニシテ其地相摸灘ニ臨

川名崎其南ニ斗出シテ海水灣ヲナシ日金山其

後ニ峙テ眺望絶佳ナリ

大島ハ下田ノ東南十三里ニ在リ三原山高ク聳

エテ常ニ硫烟ヲ噴ク

新島ハ大島ノ南十里ニ在リ島中ニ宮塚山向山

ノ二峯アリ利島式根島此ニ屬ス

神津島ハ新島ノ正南八里ニ在リ天井山高ク聳

エテ金峰白沙ヲ積メルガ如シ

三宅島ハ神津島ノ東南十里ニ在リ、島中ニ噴火山アリ、コレヲ雄山ト云ス、三倉島此ニ屬ス、以上ヲ伊豆ノ七島ト稱ス、

八丈島ハ七島ノ正南ニ在リ、田島中ニ

東山、西山アリテ、西山最高シ、小島青島此ニ屬ス、

小笠原島一名無ハ、太平洋中ニ羅列セル群島ニ

シテ、其數大小八十九アリ、八丈島ヲ距ル北島南

島殊ニ大方リ

物産ハ、金、硫黄、小松原石、磐城石、八丈絹、樟、黄揚、諸

材、薪炭、雁皮、紙、椿油、堅魚、鮫、鮑、蝦、及香草、山葵、海苔、

石、花、菜、等、ナリ、

相模國

南ハ外洋ニ臨シ、東ハ内海ニ接シ、西北ハ伊豆、駿

河、甲斐、武藏ニ界ス、足柄上、足柄下、津久井、愛甲、大

住、陶、綾、高座、鎌倉、三浦ノ九郡アリ、

三浦郡ハ、東南隅ヨリ海中ニ突出セル、一大岬ニ

シテ、其端ヲ三崎ト云フ、城島其前ニ當リ、此ヲ以

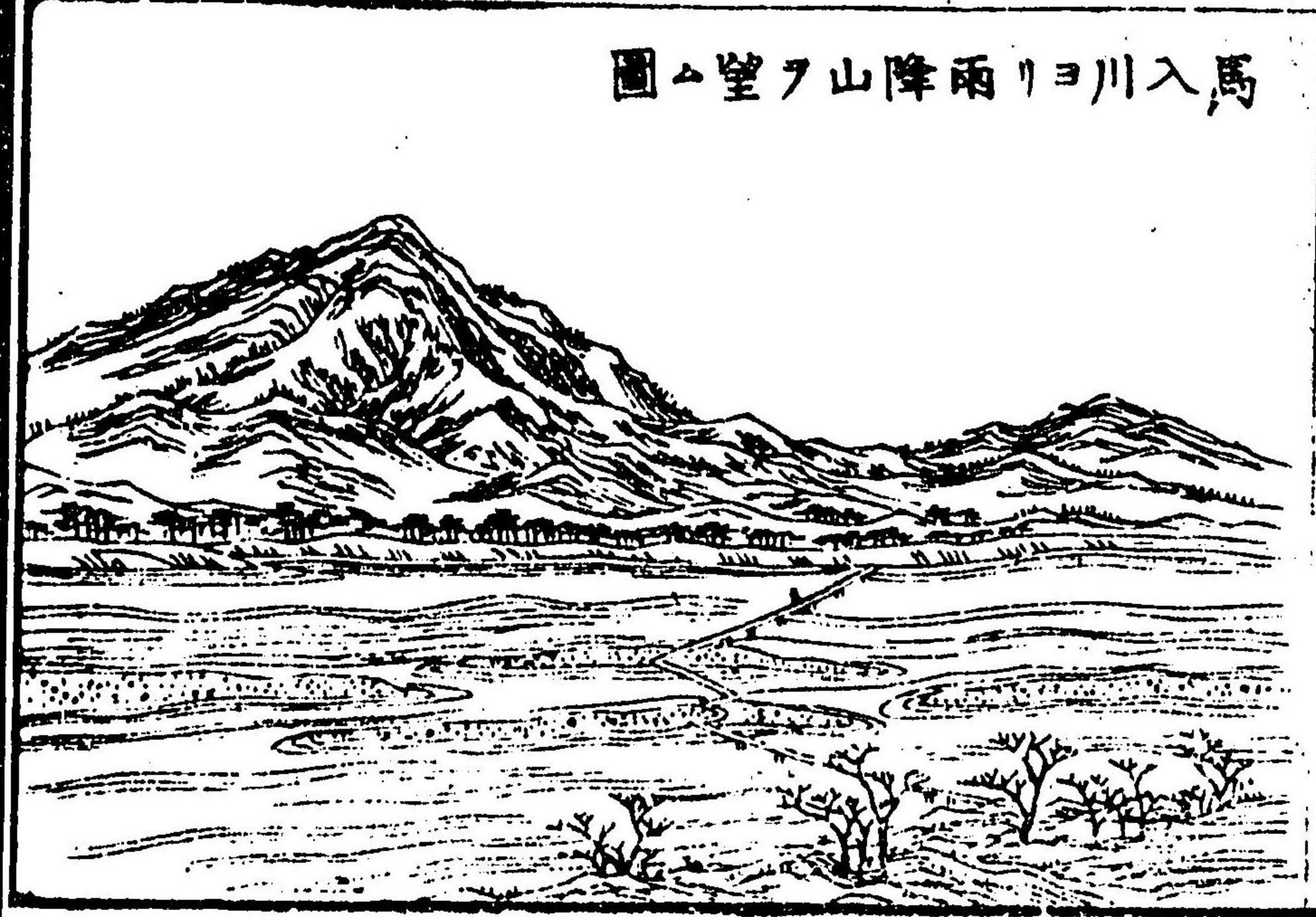
テ、海ノ内外ヲ分チ、東ハ安房ト相對シテ、内海ノ

口ヲ扼シ、西ハ伊豆ニ向テ、此海即相模灘ナリ

浦賀ハ、内海ニ臨メル、佳港ニシテ、觀音崎、横須賀

灣、其東北岸ニ連レリ
 鎌倉ハ、三崎ノ西北ニ在
 リテ、外洋ニ面ス、西ニ稻
 村崎江島アリ此地ノ源
 頼朝以來、世々ノ霸府址
 ニシテ、古蹟多シ、
 兩降山ト世ニ大山ハ國ノ
 中央ニ位セル、高山ニシ
 テ、山脈其後ニ連リ武藏
 甲斐ニ接ス、

馬入川ヨリ雨降山望圖



足柄山ハ、駿河ノ境ニ連レル、高嶺ニシテ、山脈南
 ニ亘リ、箱根山ニ至ル、
 箱根山ハ、北足柄山ニ連リテ、伊豆ノ境ヲ擁ス山
 上ニ湖水アリテ、蘆湖ト稱ス、下流北ニ赴キ、復南
 下シテ小田原ヲ過ギ、海ニ入ル、コレヲ早川ト云
 ス、早川ノ南岸ニ沿ヒテ、温泉所々ニ沸キ出ヅル
 ヲ、箱根七湯ト云ス、
 挂川及道志川ハ、甲斐ヨリ来リ、相會シテ馬入川
 トナリ、環流シテ、南ニ赴キ、外洋ニ入ル、此川國中
 ノ最タルヲ以テ、或ハ呼ビテ、相摸川ト云ス、

日本地理志卷之三

三十一

金目川ハ、雨降山ノ溪流ヲ集メ、南下シテ、大磯ニ
注グ、花水川是ナリ、酒勾川ハ、足柄山ヨリ發シ、南
流シテ、小田原ノ東ニ至リ、海ニ入ル
花水酒勾兩川、海ニ入ル所ノ間ヲ、古ハ小餘綾磯
ト云ス、外洋ニ臨メル沙濱ニシテ、風色極メテ佳
ナリ
物産ハ、堅魚、章魚、蝦、湯本、細工、貝、細工、小田原、梅干、
鹽、辛水、鉛山、椒魚、紅花、根府川、石等ナリ

武藏國

東南ハ、下總、相模、及、内海ニ接シ、西北ハ、甲斐、信濃、

上野ニ界ス、秩父、多摩、高麗、兒玉、加美、那賀、榛澤、幡
羅、男衾、比企、大里、横見、入間、新座、埼玉、足立、葛飾、豐
島、荏原、都筑、橋樹、久良岐ノ二十二郡アリ
武甲三峰ノ諸山ハ、正面ニ峙チ、峯嶺相重リテ、國
境ヲ擁ス、總テコレヲ、秩父山ト云ス
多摩川ニ作ルハ、五川ハ、甲斐ヨリ來リ、秩父山ノ南ヲ
過ギ、東流シテ、羽田ニ至リ、内海ニ入ル
多摩川以南ノ地ハ、岡陵起伏シ、山勢相重リテ、甲
斐相模ニ連ル、甲斐ノ境ニ小佛崎ノ坂路アリ
荒川ハ、信濃ノ境ヨリ發シ、秩父山ノ北ヲ過ギ、屈

曲^{キョク}ニテ東ニ赴ク其下流

ヲ隅^{スミ}田川ト云ス

武藏野ハ多摩川荒川ノ

間ニ在リテ西ハ秩父山

ヲ限リ東ハ内海ニ至ル

昔時ハ廣漠ノ荒原ナリ

シガ今ハ田畝關ヶ村市

相連レリ

入間川高麗川ハ廣野ノ

間ヲ環流シテ共ニ荒川

ニ入ル

荒川ヨリ東北ノ地モ亦平坦ニシテ窪下ノ地往

々藪澤ヲナシ川道縦横ニシテ皆舟ヲ通ズベシ

其中中川綾瀬ノ二川最運漕ニ便ナリ

甘樂川ハ信濃ノ境ヨリ發シ上野ノ國境ヲ東流

シテ利根川ニ入ル

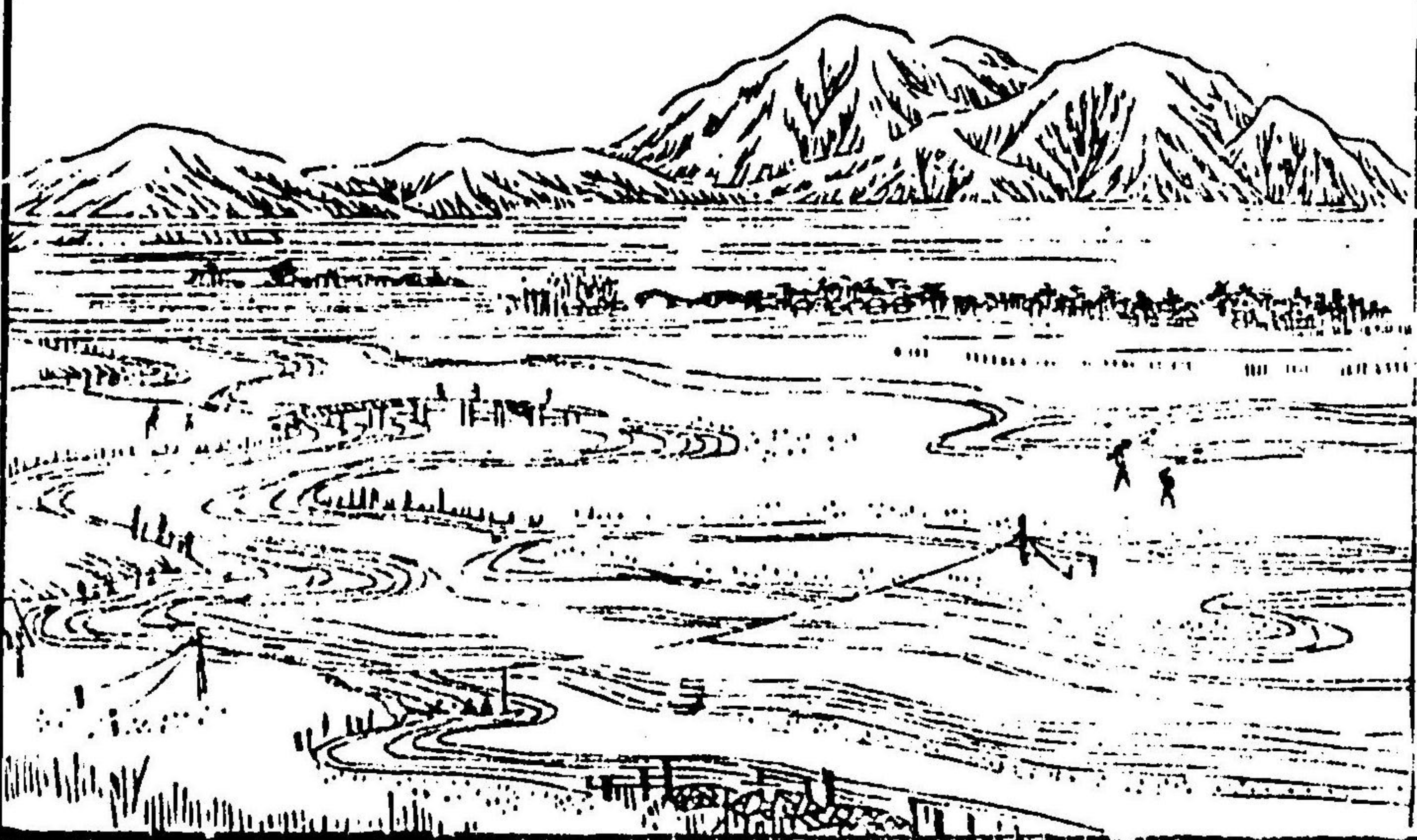
利根川ハ別レテ兩派トナリ支流ハ南ニ赴キ内

海ニ入ル此水ヲ以テ下總ノ境トセリ

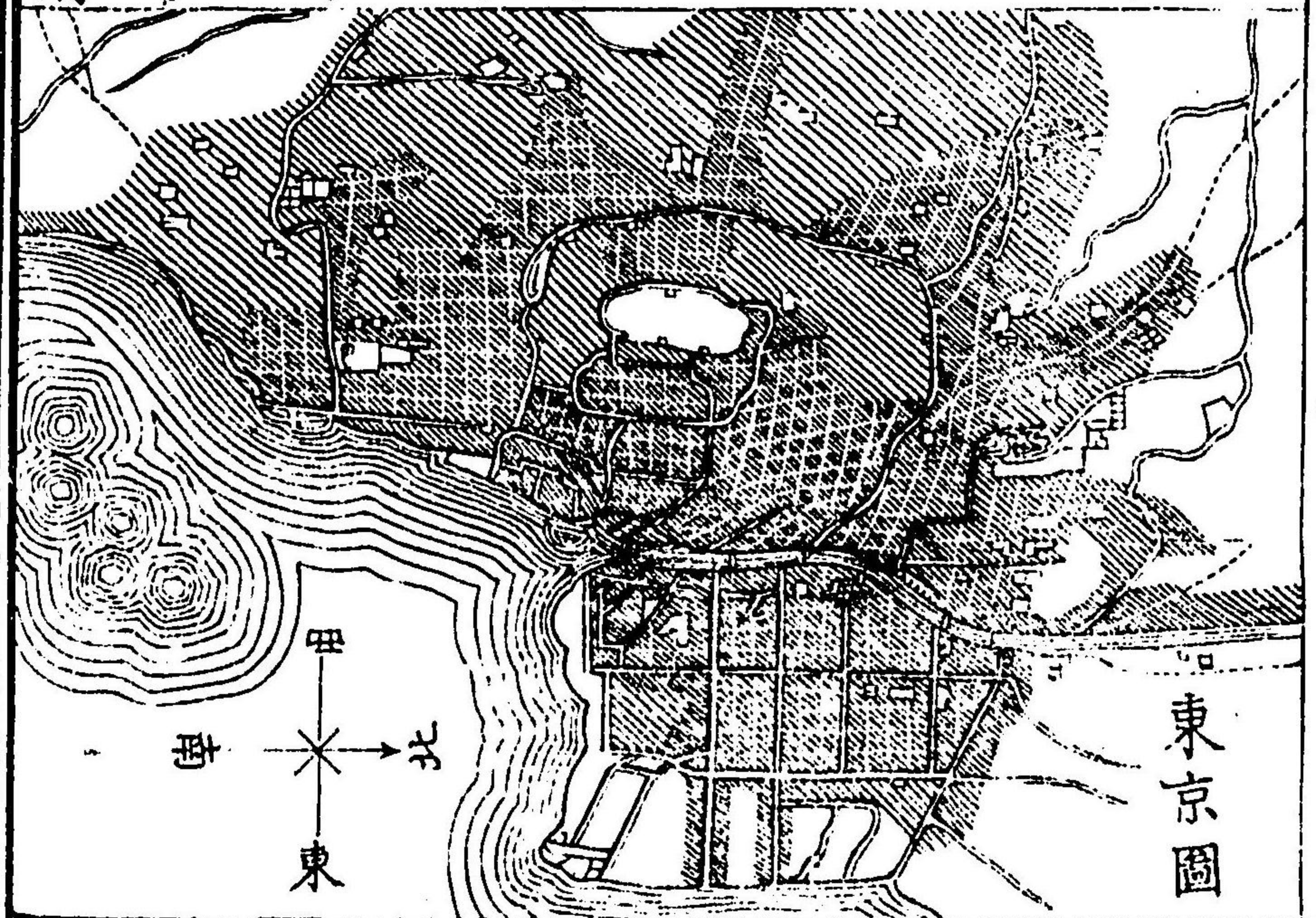
東京ハ三府ノ一ニシテ内海ニ臨ミ隅田川ニ

跨レル大都ナリ徳川氏府ヲ此地ニ開キシヨ

圖ハ望ヲ山父秩リヨ川摩多



リ、以来二百七十年稱
 シテ、江戸城ト云フ、明
 治元年ニ至リテ、皇居
 ヲ定メ東京ト稱ス、
 都ノ中央ヲ、日本橋ト
 ナス、街市ノ間ニ溝渠
 ヲ疏シテ、海水ヲ導キ、
 運漕ニ便ニシ、橋ヲ架
 シ、路ヲ造リ、車馬ノ往
 来ヲ通ズ、日本橋ノ南



ヲ、京橋トス、其東南ニ、五市場アリテ、外國ト貿
 易ス、コレヲ築地ト云フ、其東北ヲ隅田川ノ海
 口トス、俗此川ヲ呼ビテ、大川ト云フ、架スルニ
 六大橋、永代橋、新大橋、両國橋、住大橋、ヲ以テス、浅草上
 野等ヲ公園トシ、四民群遊ノ處ト定メ、多摩川
 及、井頭ノ水ヲ引キテ、地底ニ水道ヲ通シ、街衢
 ノ間ニ井ヲ設ケ、コレヲ汲ミテ飲料トス、
 横濱ハ五港ノ一ニシテ、羽田ノ南ニ在リ、海水
 灣入シテ、本牧岬其東ニ突出ス、港内水深クシ
 テ、大艦巨舶常ニ輻湊ス、街衢壯麗、外國互市場

中此地又最盛ナリト

ス、

物産ハ秩父絹、八王子織

物、玉川鮎、浅草海苔、苧麻

木綿、銅、石材、紫草、漆、革、漆

器、陶器、鍋釜類、白魚團扇

錦繪等ナリ

安房國

東南西ハ海ニ面ヒ、北ハ

上總ニ界ス、安房朝夷長

狹、平嶺ノ四郡アリ

全國山多クシテ三面共ニ海ニ臨ミ沿岸皆絶壁

ニシテ海中岩礁多シ

洲崎ハ西南ニ突出セラル岬角ナリ相摸ト相對シ

元内海ノ口ヲナス

館山勝山ノ二港ハ内海ノ灣ニ在リ元其最泊舟

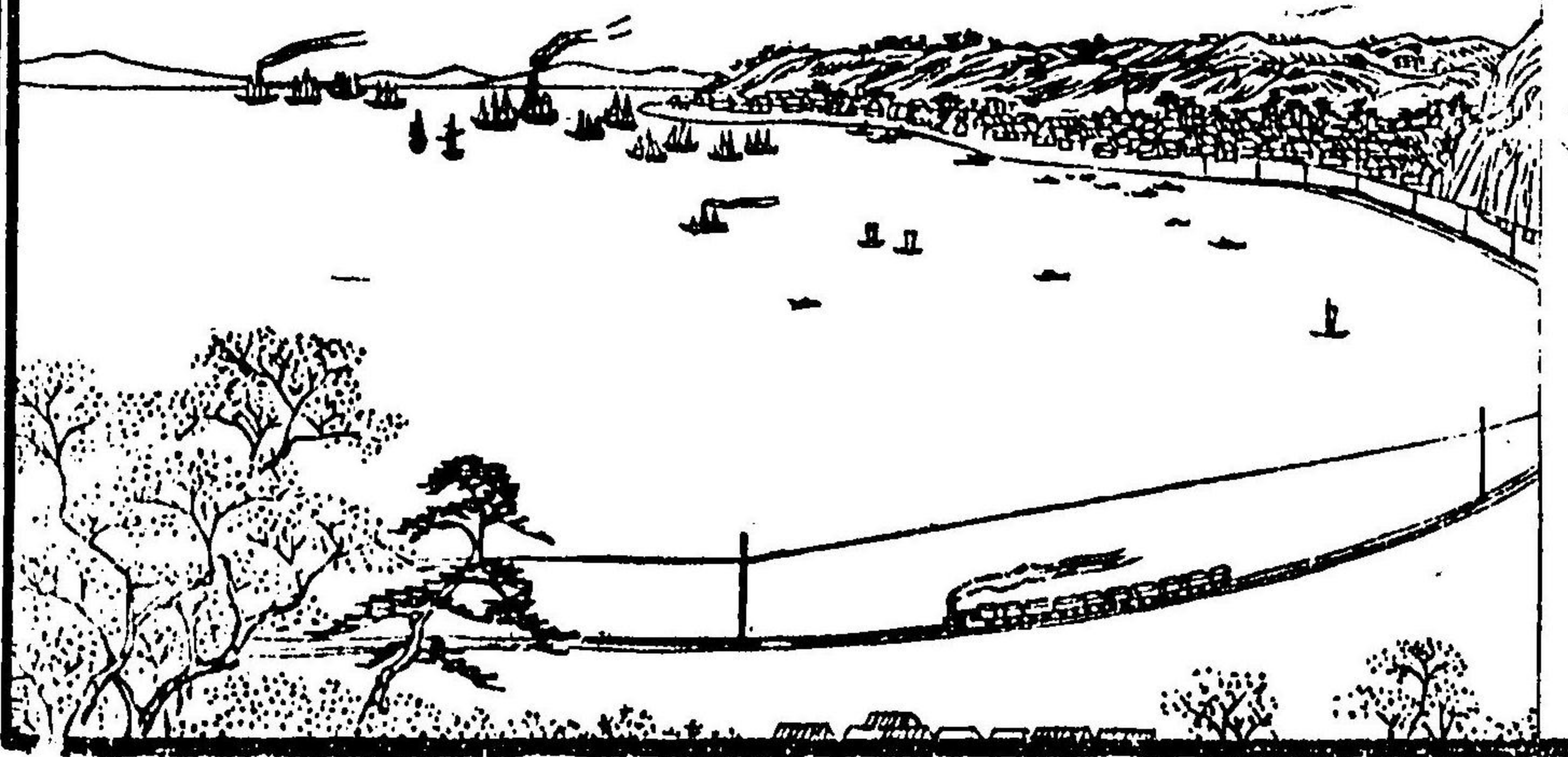
ニ宜シキヲ館山トス勝山ノ東ニ富山アリ元勝

景ヲ以テ著ハル

鋸山ハ内海ノ岸ニ聳エテ上總ニ跨リ峰形鋸齒

ノ如シ故ニ此名アリ

横濱港圖



和歌山、花立、清澄ノ諸山ハ、

上總ノ境ニ連レリ

加茂川ハ、横根山ノ麓ヨ

リ發シ、連山ニ沿ヒ、東流

シテ外海ニ入ル

湊川ハ、富山ノ陰ヨリ發

シ、西流シテ、館山ノ港ニ

注グ

野島崎ハ、最南ノ岬ナリ、

此ヨリ東ノ海上ヲ房州

沖ト稱フ、潮流甚急ナリ、

物産ハ、紫菜、水仙、木綿、蠟、牡蠣、磨砂等ナリ、

上總國

東南ハ、外洋及、安房ニ接シ、西北ハ、内海及、下總ニ

界ス、天羽、周准、望陀、夷隅、市原、埴生、長柄、山邊、武射

ノ九郡アリ

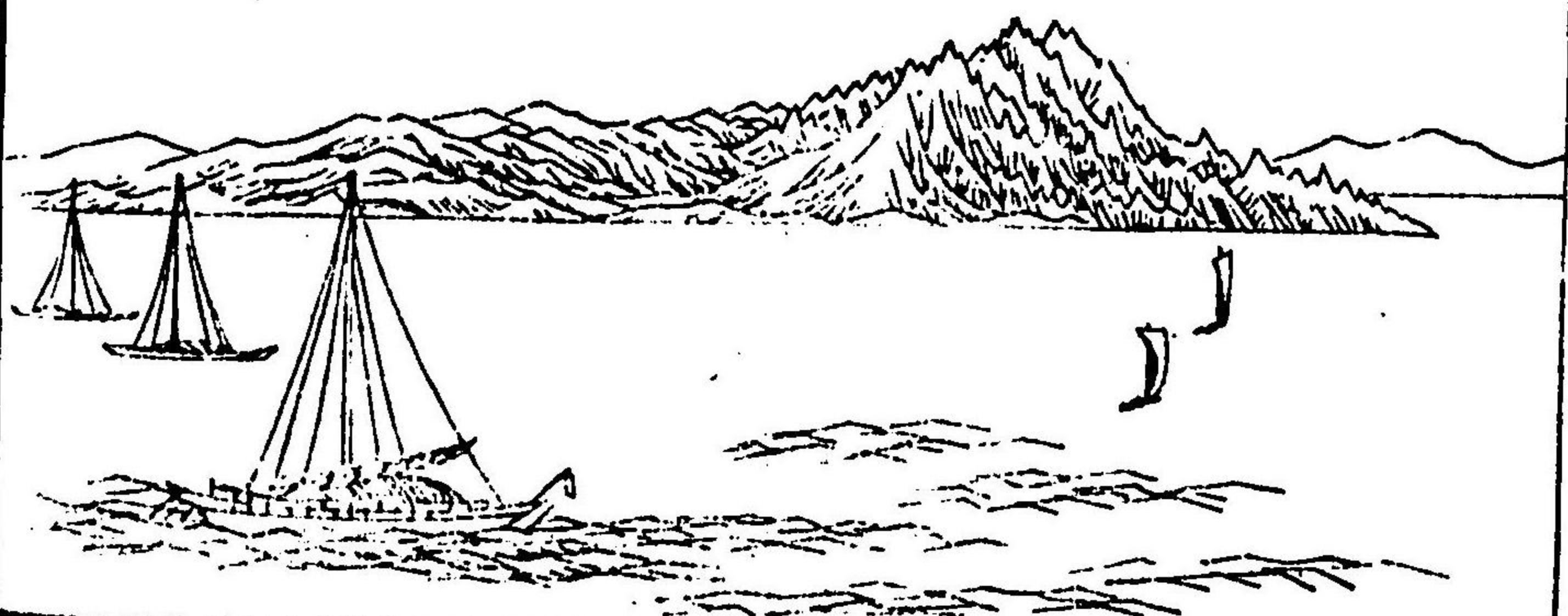
地形南ハ、山嶺相連リ、北ハ、原野平行ニシテ、東西

共ニ海ニ臨ミ、安房ト接シテ、一ノ半島ヲナス、

鹿野山、高岩山ハ、内海ニ臨ミ、タル、高山ニシテ、其

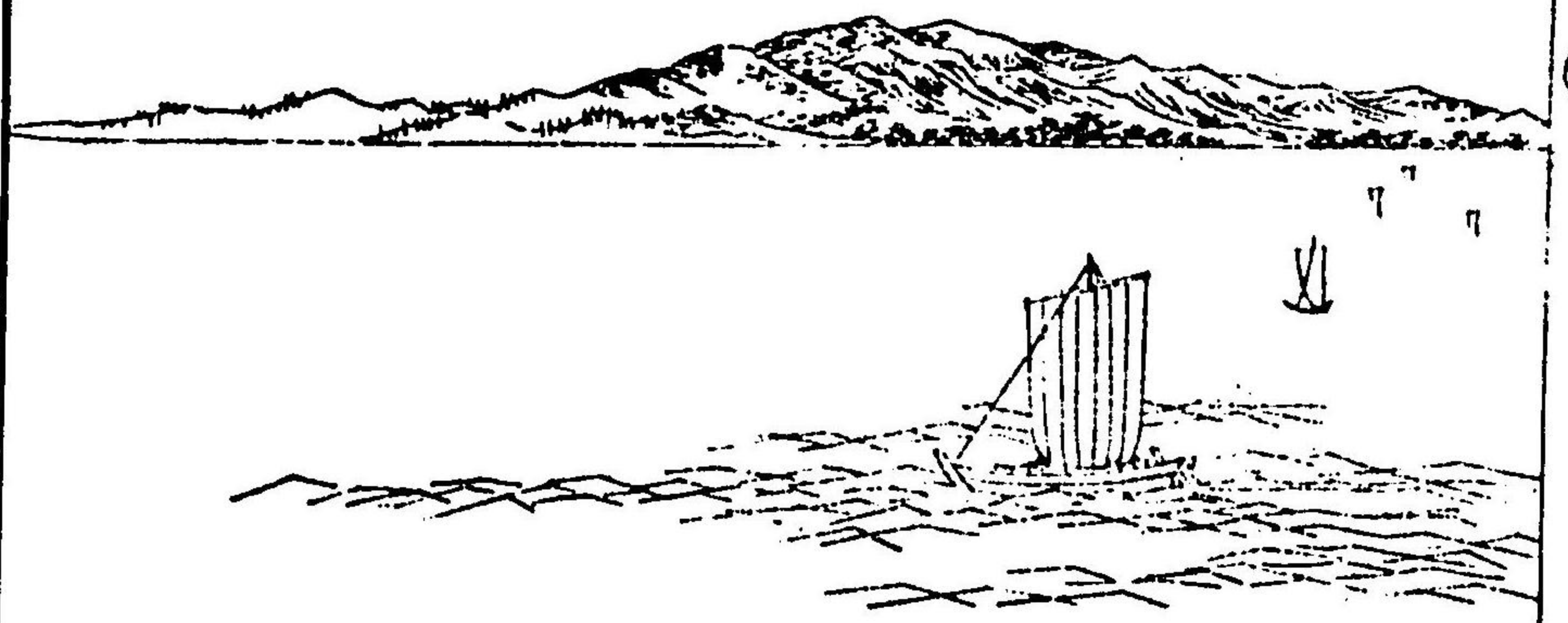
後面ハ、山嶺重疊、安房ノ鋸山ニ連レリ、

鋸山圖



大東崎ハ大洋ニ突出シ
 テ、南ニ勝浦興津ノ二港
 アリ、此崎ヨリ、北ノ海濱
 ヲ、九十九里ト云フ、下總
 ニ連リテ、東大洋ニ面ハ
 リ、
 此國ニ、川流數條アリ、共
 ニ源ヲ安房ノ境ヨリ發
 ス、大多喜川ハ、東流シテ
 大東崎ノ南ニ注ギ、養老

圖山野廬



小櫃小糸ノ諸川ハ、皆西流シテ、内海ニ入ル、
 富津洲ハ、内海ニ斗出スルコト三里餘、相摸ノ觀
 音崎ト相對ス、
 本更津、五井ハ、内海ノ濱ノ都會ニシテ、舟楫ノ往
 來常ニ絶エズ、
 物産ハ、紅花茶、海苔、煙草、木綿、鯧等ナリ、

下總國

東南ハ大洋、及上總ニ接シ、西南ハ上野、武藏、及内
 海ニ連リ、北ハ下野、常陸ニ界ス、葛飾、相馬、印旛、十
 葉、埴、生、香取、匝瑳、海上、豐田、岡田、猿島、結城、十二

郡アリ

全國平坦ニシテ、山ナク、原野殊ニ多クシテ、日本

第一ノ平地ナリ、

小金原ハ、西境ニ亘リ、六方野ハ南境ニ連ル、共ニ

廣漠ナル大野ナリ、小金原ハ、舊牧場ヲ設ケ、野馬

ヲ育セシガ、近來漸々開墾ノ事ニ從フ、

印幡沼ハ、國ノ中央ニ在リ、屈曲數里ニ亘ル、其他

手賀沼、長沼等共ニ大ナリ、諸沼ノ水皆北ニ流出

シテ、利根川ニ入ル、利根川ハ、又坂東太郎ト稱ス、武藏上野ノ間ヨリ

來リ、關宿ニ至リテ分レ

テ兩川トナリ、本流ハ東

下シテ霞浦ノ下流ト會

シ、鉾子港ノ口ニ注グ、コ

レヲ常陸ノ境トス、支流

ハ南ニ赴キ、武藏ノ境ニ

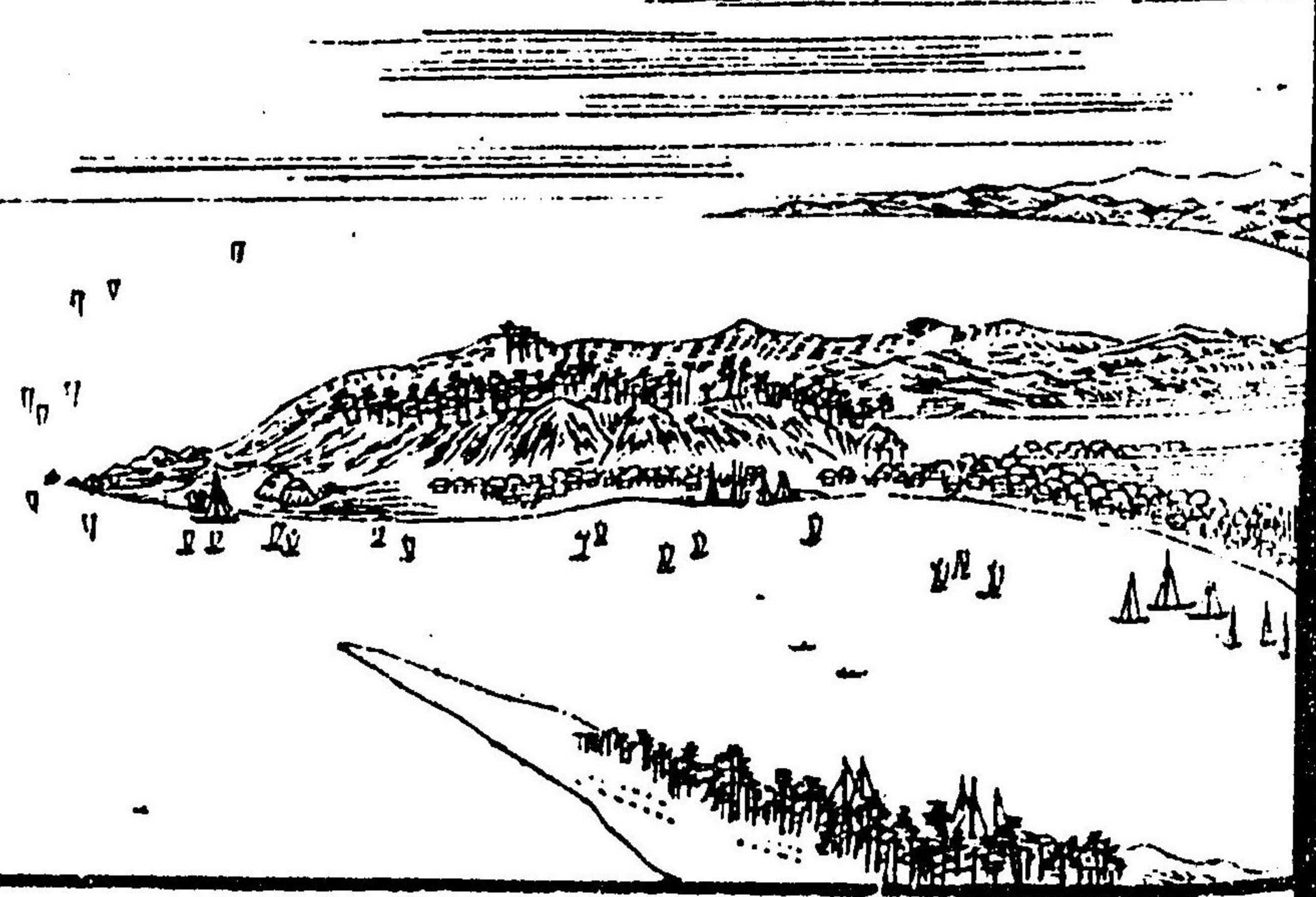
沿ヒテ、行徳ヲ過ギ、内海

ニ入ル、

利根川ノ北、四郡同所、檜島

間ノ地ハ、常陸下野ノ間

鉾子口圖



二夾マリテ其境犬牙ノ如ク相交レ、絹川小貝
川ハ共ニ下野ヨリ来リ、環流分派シテ、各利根川
ニ入ル

鉾子ハ利根川ノ河口ニシテ、繁華ノ港ナリ、

大吹崎ハ東洋ニ突出シ、鉾子ノ口ヲ擁ス、若鯨波

上ニ峙チテ、舟行甚艱ム、崎ノ南濱ハ、即九十九里

ナリ、

物産ハ、馬、鯨、鮭、茶、西瓜、佐倉炭、結城綿、鉾子縮醬油、
味噌、酒、行徳鹽等ナリ、

常陸國

東南ハ大洋及下總ニ接シ、西北ハ下野磐城ニ界
ス、久慈多賀茨城鹿島行方新治筑波眞壁信太那
珂河内ノ十一郡アリ、

國ノ北境ハ、山岳重疊シテ、西南ハ平野遠ク下總
ニ連レリ、

筑波山ハ平野ノ間ニ突出シテ、國ノ中央ニ聳エ

タリ、蘆穂加波ノ兩山其北ニ竝峙ス、

霞浦ハ、衰延十里東方ノ大湖クリ、行方郡湖中ニ

斗出シテ、西浦北浦ヲ分ツ、其水ハ南流シテ、利根

川ニ入ル、此間ハ、支流縱横平野ヲ畫ダル、潮来ノ

十六島即是ナリ、

鹿島浦ハ、東洋ニ面ヒテ

北浦ヲ背ニス、其海濱北

ニ亘リテ、那珂港ニ至ル、

那珂川ハ下野ヨリ来リ、

東流シテ水戸ヲ過ギ、千

波沼廣浦ノ水ヲ併セテ

海ニ入ル、河口ハ即那珂

湊ナリ、

久慈川ハ、磐城ヨリ来リ、

灣流シテ東ニ赴キ、太田ノ東ニ至リ、里川ヲ併セ

テ、久慈浦ニ注グ

金砂月居ノ諸山ハ、久慈川里川ノ間ニ聳エタリ、

其東ニ高鈴山アリテ、高ク峙チ大洋ニ臨メリ、

八溝山ハ、磐城下野ニ跨ル大山ニシテ、連山其東

ニ屏列シ、國境ヲ限レリ、

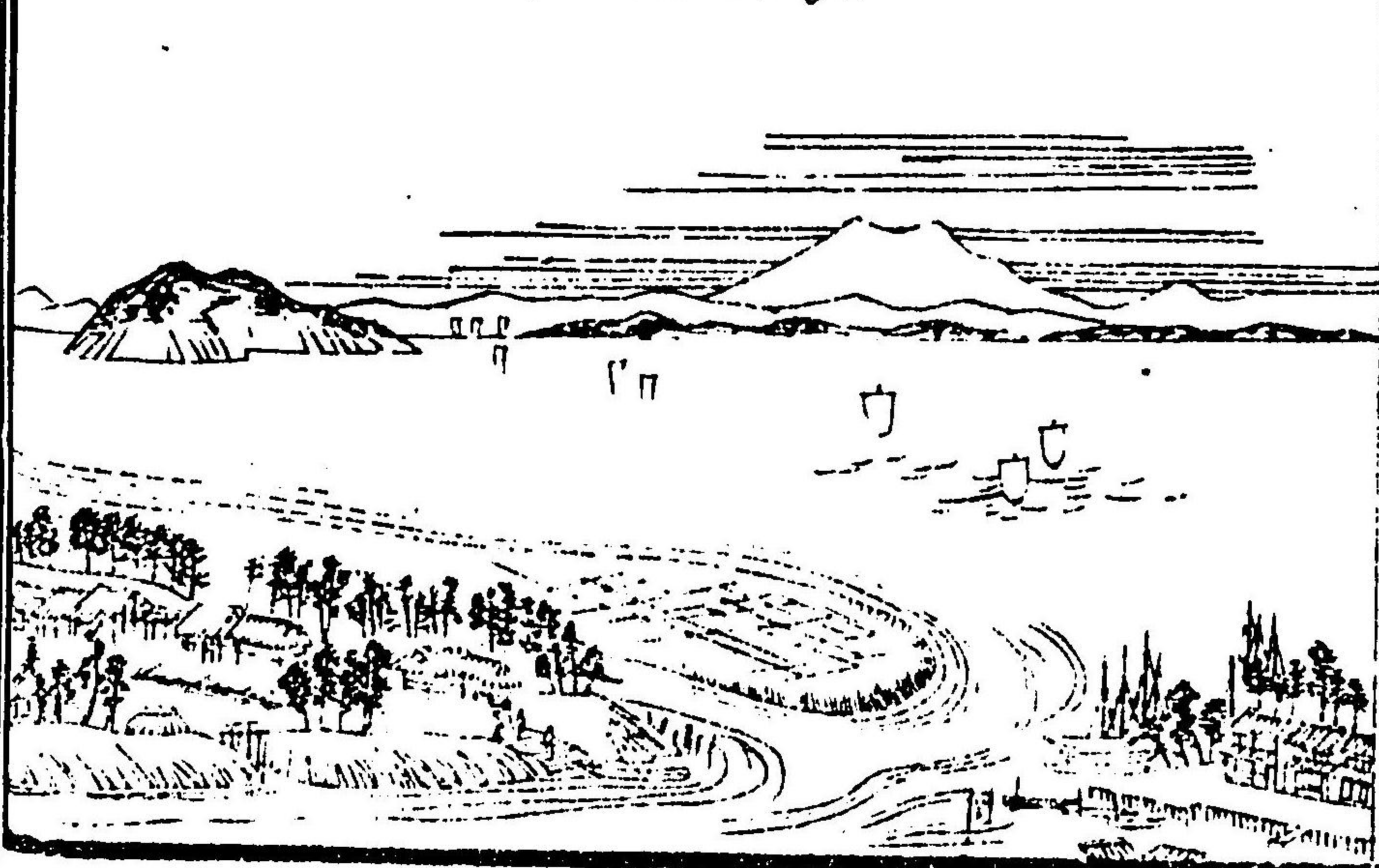
鳥子山ハ下野ノ境ニ聳ユル、高嶺ニシテ、山勢北

ニ亘リ、八溝山ニ連ル

名古曾ハ、東北ノ界ニシテ、磐城ノ境ニ跨レル坂

路ナリ、其關ハ磐城ニ屬シ、古來有名ノ所タリ、

霞浦ヲ隔テ筑波山ヲ望ム圖



平瀨港ヒラカタハ、鷺子崎サギノサキノ南ニ在リ、亦有名ノ港ナリト

雖港内ミナトノウチ甚狭ハルハナシクシテ、海舶ウミフネニ泊トモスルニ適タカギ

ス

物産モノツクハ、石炭イシタン、磁石チシヤク、茶チャ、桑クハ、楮コ、鮭ササギ、鯉コイ、鰻ウナギ、煙草タバコ、紙カミ、生糸キイト、木綿メシ

銅器ドウキ、漆器シキ等ナリ

日本地誌畧卷之一終

深澤菱潭葎

